

議事 1

岡山県地域医療構想調整会議 次第

日 時：平成31年2月19日（火）

13時30分～15時30分

場 所：岡山コンベンションセンター407会議室

1 開 会

2 あいさつ

3 議 事

(1) 岡山県地域医療構想調整会議について スライド1

(2) 議長等の選出について

(3) 会議の公開について

(4) 地域医療構想に係る岡山県の現状と今後について

スライド2～、資料1

(5) 平成30年度の取組について

スライド14、資料2

- ・各構想区域での地域医療構想調整会議の開催状況
- ・具体的対応方針の取りまとめ状況
- ・非稼働病棟病床の検討状況

(6) 病床機能報告の定量的な基準による分析について スライド15、資料3

(7) 平成31年度の取組（案）について

スライド16～、資料4

- ① 各構想区域の状況に応じた取組について
- ② 具体的対応方針の取りまとめについて
- ③ 医療機能の分化・連携について
- ④ 地域の外来医療機能の偏在・不足等への対応について
- ⑤ 介護との連携について

4 その 他

5 閉 会

岡山県地域医療構想調整会議 配席図

日時：平成31年2月19日(火) 13:30～15:30
 場所：岡山コンベンションセンター 407会議室

※敬称略

岡山県
 医師会
 松山 正春

岡山県
 病院協会
 難波 義夫

報道・傍聴席

	○		○		
県南東部地域医療 構想調整会議 徳山 雅之	○				高梁・新見地域医 療構想調整会議 仲田 永造
真庭地域医療構想 調整会議 金田 道弘	○				津山・英田地域医 療構想調整会議 薄元 亮二
岡山県国民健康保 険団体連合会 須田 紀一	○				健康保険組合連合 会岡山連合会 堀瀬 幸弘
全国健康保険協会 岡山支部 岡田 一成	○				地域医療構想アド バイザー 浜田 淳
○	○	○	○	○	○
岡山県 真庭保健所 井上 康二郎	岡山県 美作保健所 藤村 隆	岡山県 備前保健所 松井 哲雄	岡山県 医療推進課 則安 俊昭	岡山県 備中保健所 毛利 好孝	岡山県 備北保健所 川井 睦子
○	○(司会)	○	○	○	○
岡山県 医療推進課 後藤 大輔	岡山県 医療推進課 犬飼 雄志	岡山県 医療推進課 西田 典数	岡山県 医療推進課 時間 信吾	岡山県 医療推進課 服部 正樹	岡山県 医療推進課 森本 健介
○	○	○	○	○	○
岡山県 備前保健所 前田 知子	岡山県 備中保健所 鈴木 健二	岡山県 備中保健所 亀山 明高	岡山県 備北保健所 登尾 亜子	岡山県 備北保健所 石原 雅代	岡山県 備北保健所 三浦 啓
○	○	○	○	○	○
岡山県 美作保健所 山上 弓人 掛屋 美香					

平成 30 年第 1 回岡山県地域医療構想調整会議 出席者名簿

(平成 31 年 2 月 19 日)

所 属 ・ 職 名	氏 名	備 考 (代理出席等)
岡山県医師会 会長	松 山 正 春	
岡山県病院協会 会長	難 波 義 夫	
県南東部地域医療構想調整会議 議長 (岡山市医師会 会長)	三 浦 寛 人	(代)備前保健所長 徳山 雅之
県南西部地域医療構想調整会議 議長 (倉敷市連合医師会 会長)	西 原 洋 浩	(代)副議長 難波 義夫
高梁・新見地域医療構想調整会議 議長 (高梁医師会 会長)	仲 田 永 造	
真庭地域医療構想調整会議 議長 (真庭市医師会 会長)	金 田 道 弘	
津山・英田地域医療構想調整会議 議長 (津山市医師会 会長)	薄 元 亮 二	
岡山県国民健康保険団体連合会 常任理事	須 田 紀 一	
健康保険組合連合会岡山連合会 事務局長	堀 瀬 幸 弘	
全国健康保険協会岡山支部 支部長	岡 田 一 成	
地域医療構想アドバイザー (岡山大学大学院医歯薬学総合研究科 教授)	浜 田 淳	

岡山県地域医療構想調整会議設置要綱

(目的)

第1条 医療法(昭和23年法律第205号)第30条の14の規定に基づき、県内の各構想区域の地域医療構想調整会議における議論が円滑に進むように支援する方策その他の地域医療構想の達成に必要な協議を行うため、協議の場として、岡山県地域医療構想調整会議(以下「調整会議」という。)を設置する。

(所掌事務)

第2条 調整会議は、次の事項について所掌する。

- (1) 各構想区域における地域医療構想調整会議の運用に関すること。
- (2) 各構想区域における地域医療構想調整会議の議論の進捗状況に関すること。
- (3) 各構想区域における地域医療構想調整会議の抱える課題解決に関すること。
- (4) 病床機能報告等から得られるデータの分析に関すること。
- (5) 構想区域を超えた広域での調整が必要な事項に関すること。
- (6) その他地域医療構想の達成に必要な事項に関すること。

(組織)

第3条 調整会議の委員は、次に掲げる者のうちから県知事が委嘱又は任命する。

- (1) 各構想区域の地域医療構想調整会議の議長
- (2) 岡山県医師会の代表者
- (3) 岡山県病院協会の代表者
- (4) 医療保険者の代表者
- (5) 地域医療構想アドバイザー

(任期)

第4条 調整会議の委員の任期は、2年とする。ただし、再任を妨げない。また、初回の任期のみ平成32年2月29日を終期とする。

- 2 任期途中で退任した委員の後任者の任期は、前任者の残任期間とする。
- 3 委員は、任期終了後であっても、新たに委員が委嘱又は任命されるまでは、その職務を行うものとする。

(議長及び副議長)

第5条 調整会議に、議長及び副議長を置く。

- 2 議長は、委員の互選により定め、副議長は議長が指名する。
- 3 議長は、調整会議を代表し、会務を総理する。
- 4 議長に事故があるときのほか、議事の内容により議長に重大な利益又は不利益が生じるおそれがあると委員の過半数が認める場合は、副議長がその職務を代理する。

(会議)

第6条 調整会議は、議長が必要の都度招集し、これを主宰する。

- 2 議長は、必要に応じて調整会議に委員以外の者を出席させ、説明又は意見を聴くことができる。
- 3 議長は、必要があると認めるときは、特定の事項について、関係のある委員のみで調整会議を開催することができる。
- 4 会議は原則公開とし、患者情報や医療機関の経営に関する情報等を扱う場合には、非公開とする。

(事務局)

第7条 調整会議の庶務を司る事務局は医療推進課に置く。

(雑則)

第8条 この要綱に定めるもののほか、調整会議の運営に関し必要な事項は議長が別に定める。

附則

この要綱は、平成30年11月1日から施行する。

岡山県地域医療構想調整会議委員名簿

(平成30年12月21日時点)

所 属 ・ 職 名	氏 名
岡山県医師会 会長	松 山 正 春
岡山県病院協会 会長	難 波 義 夫
県南東部地域医療構想調整会議 議長 (岡山市医師会 会長)	三 浦 寛 人
県南西部地域医療構想調整会議 議長 (倉敷市連合医師会 会長)	西 原 洋 浩
高梁・新見地域医療構想調整会議 議長 (高梁医師会 会長)	仲 田 永 造
真庭地域医療構想調整会議 議長 (真庭市医師会 会長)	金 田 道 弘
津山・英田地域医療構想調整会議 議長 (津山市医師会 会長)	薄 元 亮 二
岡山県国民健康保険団体連合会 常任理事	須 田 紀 一
健康保険組合連合会岡山連合会 事務局長	堀 瀬 幸 弘
全国健康保険協会岡山支部 支部長	岡 田 一 成
地域医療構想アドバイザー (岡山大学大学院医歯薬学総合研究科 教授)	浜 田 淳

(1)岡山県地域医療構想調整会議について

●岡山県地域医療構想調整会議の概要

1 根拠法令

医療法(昭和23年法律第205号)第30条の14

2 委員

11名

3 会の構成・開催回数

年2回(2月、8月に開催予定、各2時間程度)

4 協議内容

- (1)各構想区域における地域医療構想調整会議の運用に関すること。
- (2)各構想区域における地域医療構想調整会議の議論の進捗状況に関すること。
- (3)各構想区域における地域医療構想調整会議の抱える課題解決に関すること。
- (4)病床機能報告等から得られるデータの分析に関すること。
- (5)構想区域を超えた広域での調整が必要な事項に関すること。
- (6)その他地域医療構想の達成に必要な事項に関すること。

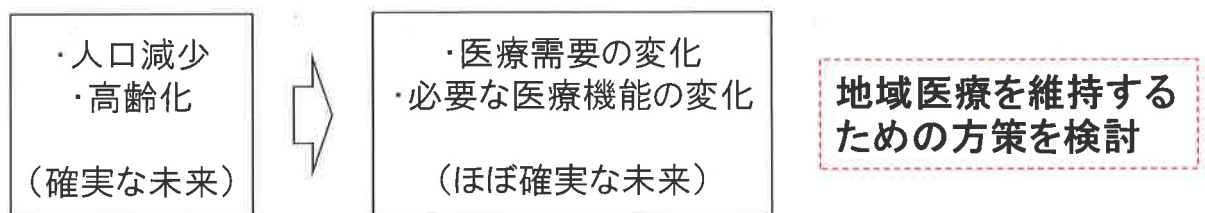
5 任期

平成30年12月21日から平成32年2月29日まで

1

(4)地域医療構想に係る岡山県の現状と今後について

●地域医療構想の背景



●地域医療構想の達成への取組

Step1 医療機能の見える化

平成26年度から医療法(昭和23年法律第205号)第30条の13に基づく病床機能報告が開始されており、医療機能を有床医療機関が自主的に報告する。

Step2 将来の医療ニーズの推計

平成25年度の医療需要をベースに平成37年の医療需要を推計した。

Step3 有床医療機関の選択

「医療機能の見える化」「将来の医療ニーズの推計」を踏まえ、地域医療構想調整会議等を通じて、有床医療機関自らが、地域においてどのような役割を担うのか選択する。

2

●岡山県の現状と今後

・県南部と県北部では、状況が異なる点が多い。

項目	県南部	県北部
許可病床と比較した必要病床の状況(2018.4.1時点) (表①)	3,577床過剰 (16.8%過剰)	1,126床過剰 (31.4%過剰)
医療機能(H30病床機能報告速報) (2018.7.1時点) (表②)	回復期の不足が縮小	回復期の不足が縮小
必要病床数 (グラフ①) (2013年と2040年の比較)	増加	減少
人口 (グラフ②) (2015年と2045年の比較)	減少	大きく減少
高齢化率 (グラフ③) (2015年と2045年の比較)	進行・高い	進行・非常に高い
高齢者数 (グラフ④) (2015年と2045年の比較)	増加	減少
病床利用率(一般) (グラフ⑤、⑥) (H16(2004)からの経年変化)	直近は増加	直近は増加
病床利用率(療養) (グラフ⑦、⑧) (H16(2004)からの経年変化)	直近は増加	直近は減少

3

許可病床と比較した必要病床の状況

(単位:床)

表①

構想区域	平成30(2018)年 4月1日現在の 許可病床数 ①	必要病床数推計 【地域医療構想策定支援ツールから】			過剰 ②-①	1-(②/①)
		H25(2013)	H37(2025) ②	H52(2040)		
県南東部	12,350	8,756	9,478	9,485	▲ 2,872	23.3%
県南西部	8,942	7,593	8,237	8,092	▲ 705	7.9%
県南小計	21,292	16,349	17,715	17,577	▲ 3,577	16.8%
高梁・新見	811	570	466	428	▲ 345	42.6%
真庭	672	524	463	426	▲ 209	31.1%
津山・英田	2,102	1,743	1,530	1,441	▲ 572	27.2%
県北小計	3,585	2,837	2,459	2,295	▲ 1,126	31.4%
計	23,085	17,768	18,944	18,725	▲ 4,140	17.9%

病床機能報告の医療機能(回復期)

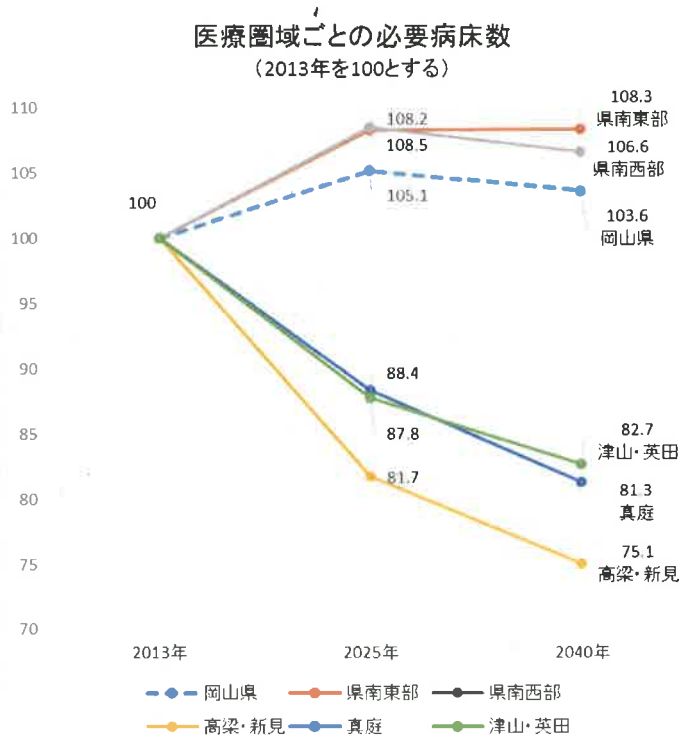
(単位:床)

表②

地域	2017年	2018年(速報)	2025年(見込)
県南	2,633	2,981	3,367
県北	443	560	680

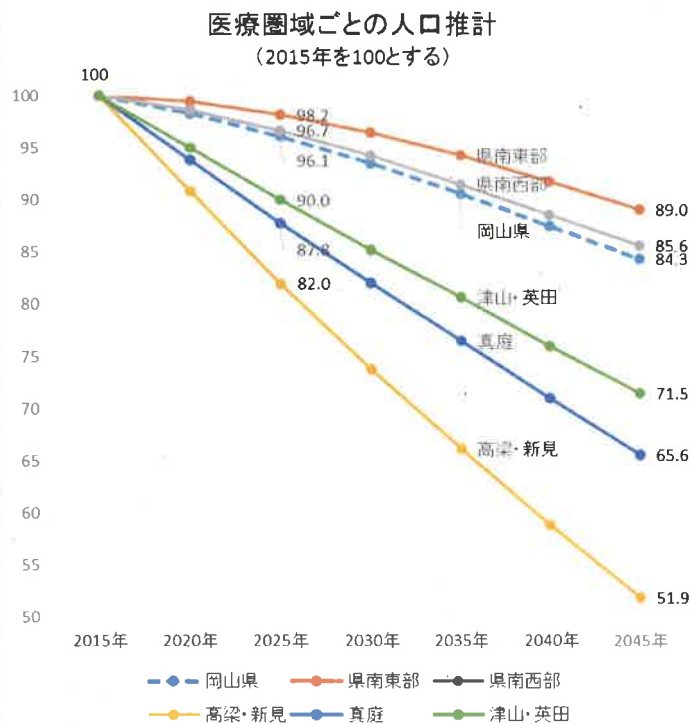
4

グラフ①



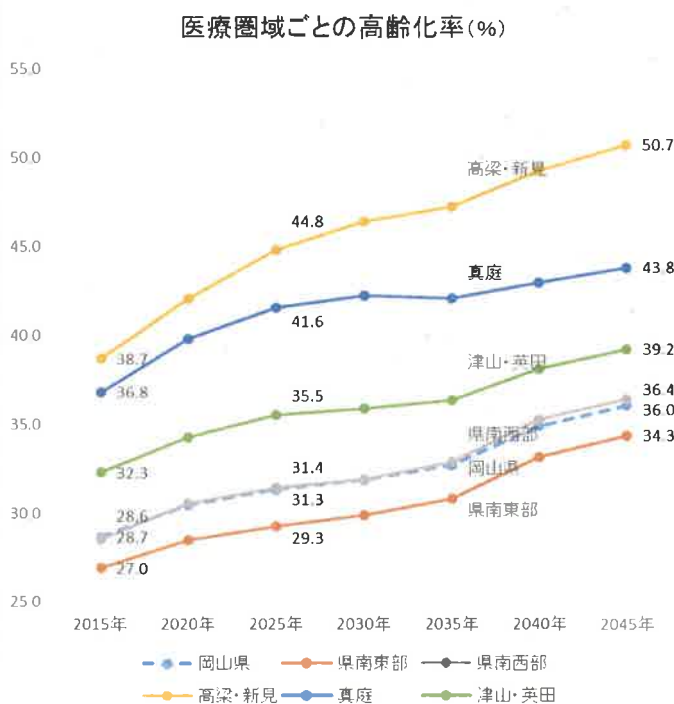
『地域医療構想策定支援ツール』より作成

グラフ②



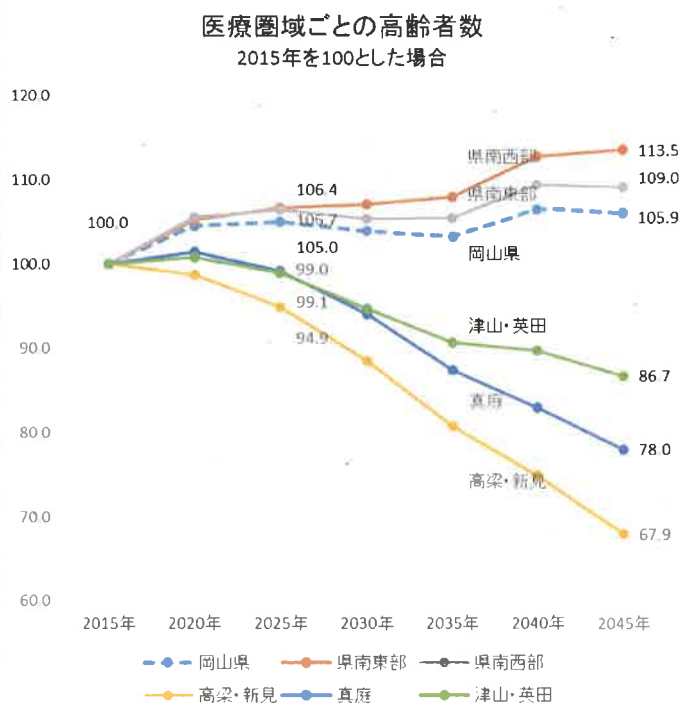
『日本の地域別将来推計人口(平成30(2018)年推計)』より作成

グラフ③



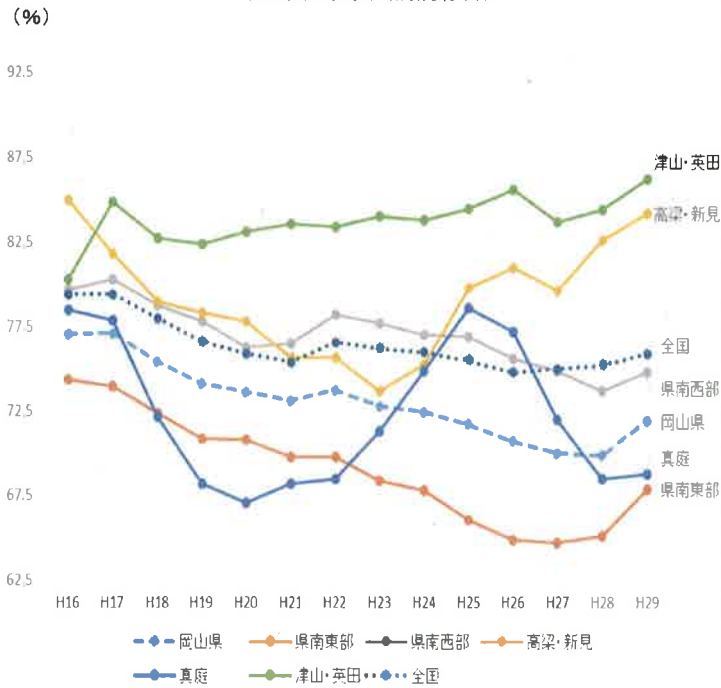
『日本の地域別将来推計人口(平成30(2018)年推計)』より作成

グラフ④



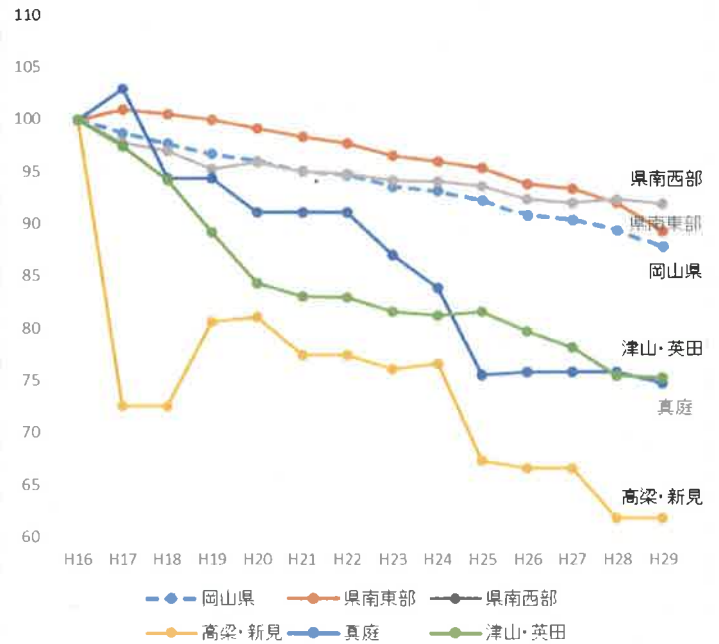
グラフ⑤

一般病床利用率(病院報告)



グラフ⑥

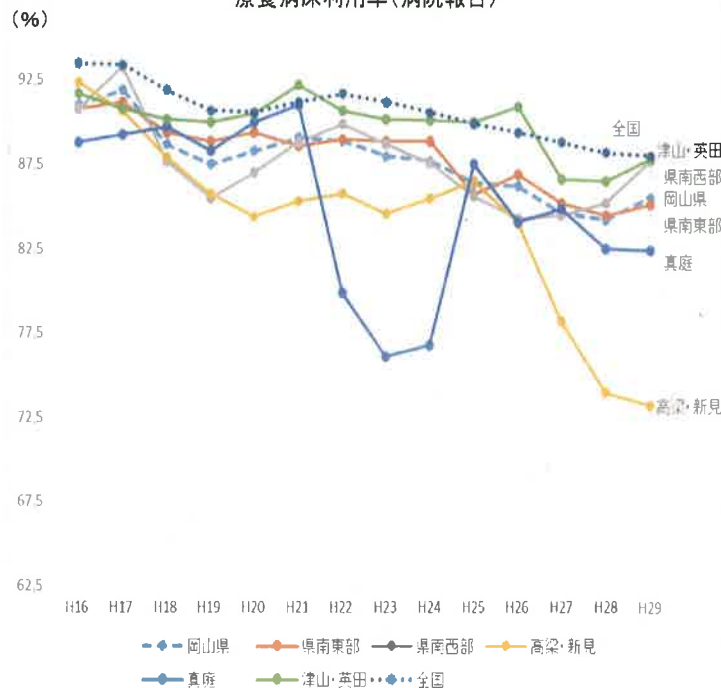
医療圏域ごとの一般病床数
H16年を100とした場合



『病院報告』より作成

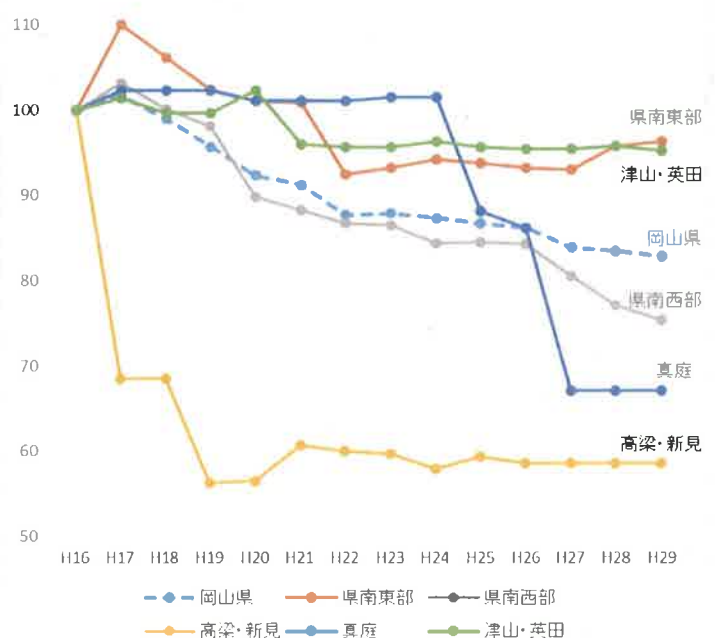
グラフ⑦

療養病床利用率(病院報告)



グラフ⑧

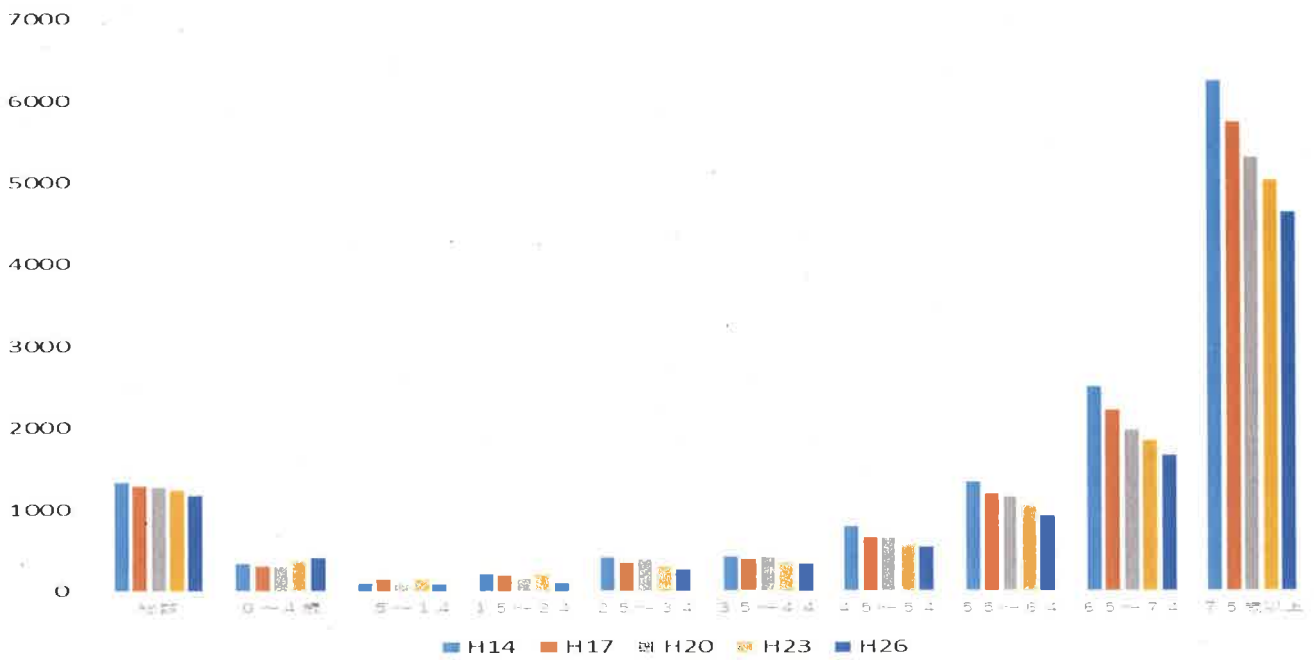
医療圏域ごとの療養病床数
H16年を100とした場合



『病院報告』より作成

(参考)

岡山県の年齢階級別入院受療率
(10万人当たり)



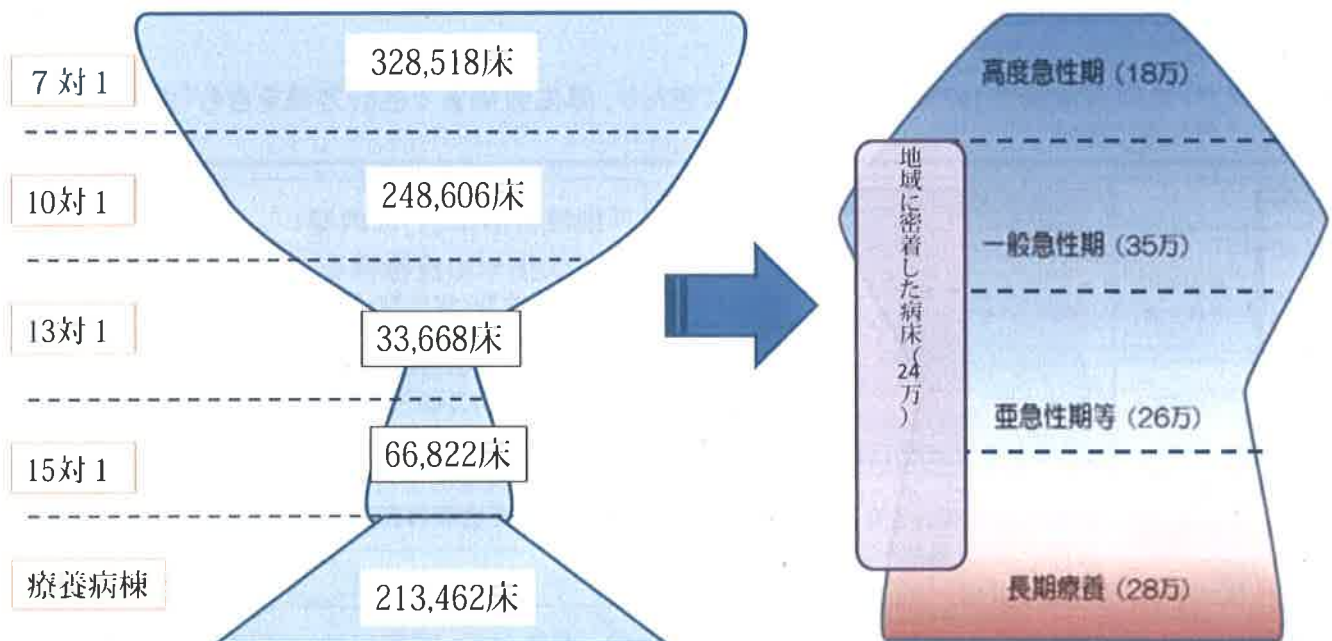
『患者調査』より作成

【入院】現在の一般病棟入院基本料等の病床数

(改) 中医協 総-1
23. 11. 25

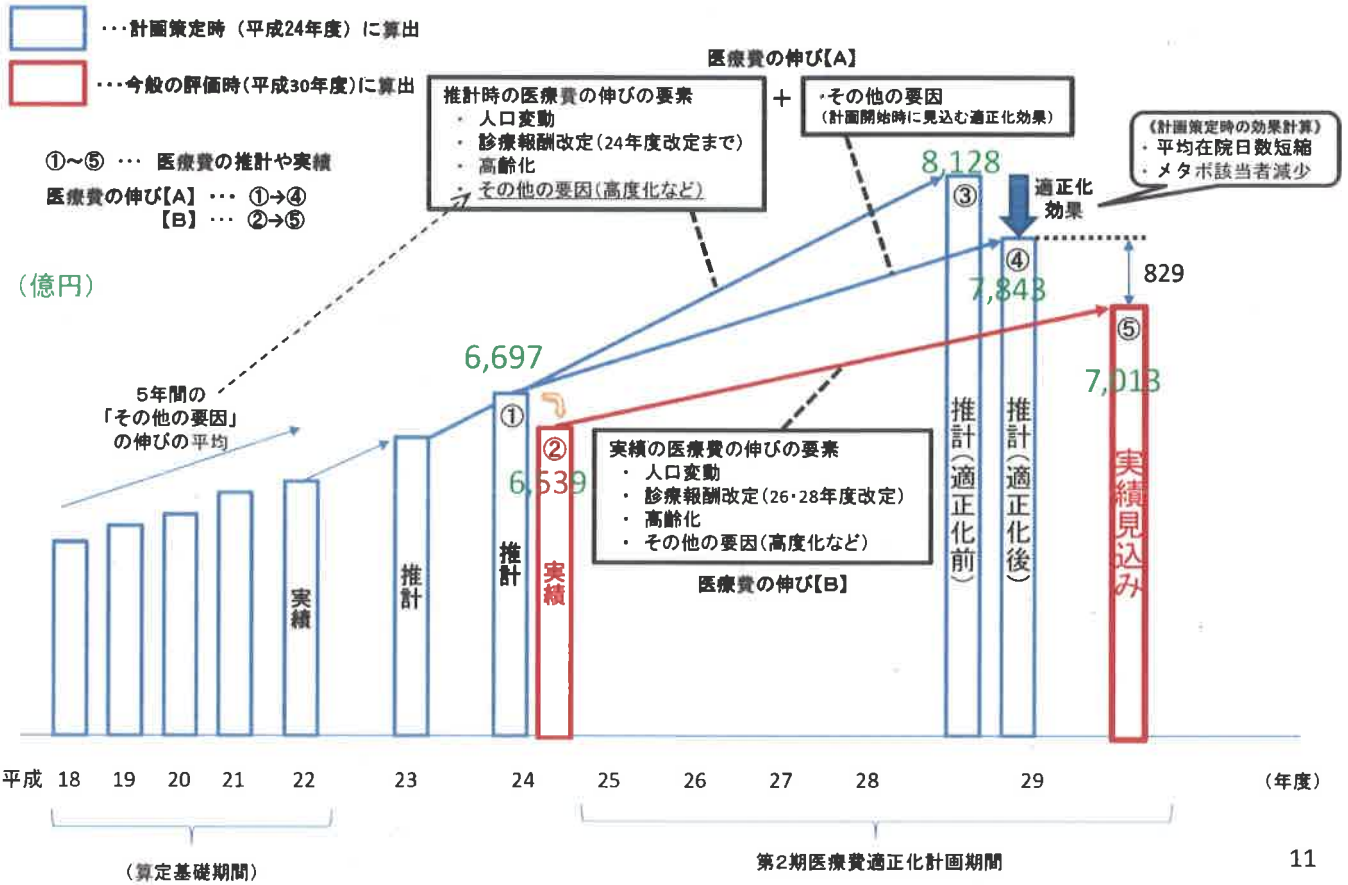
<2010 (H22) 年の病床数>

<2025(H37)年のイメージ>



保険局医療課調べ

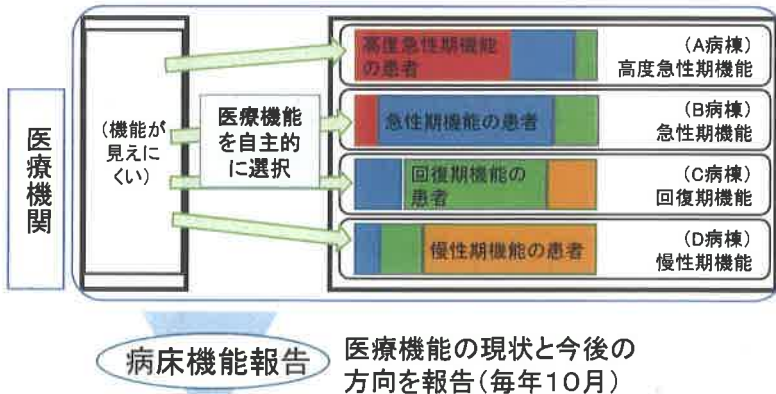
第2期医療費適正化計画の医療費推計の結果分析



地域医療構想について

国作成資料

- 「医療介護総合確保推進法」により、平成27年4月より、都道府県が「地域医療構想」を策定。平成28年度中に全都道府県で策定済み。
 ※ 「地域医療構想」は、二次医療圏単位での策定が原則。
- 「地域医療構想」は、2025年に向け、病床の機能分化・連携を進めるために、医療機能ごとに2025年の医療需要と病床の必要量を推計し、定めるもの。
- 都道府県が「地域医療構想」の策定を開始するに当たり、厚生労働省で推計方法を含む「ガイドライン」を作成。平成27年3月に発出。

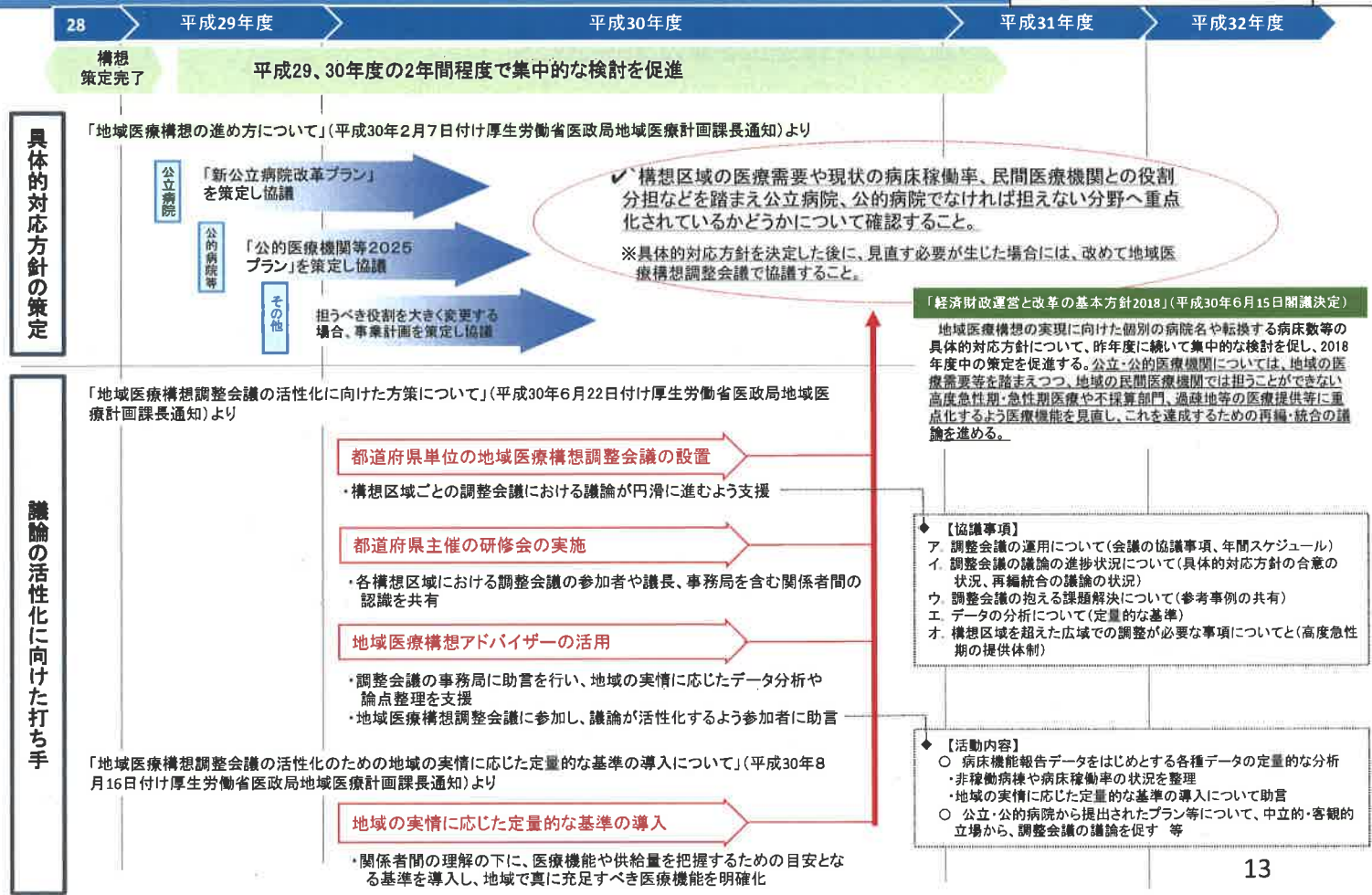


(「地域医療構想」の内容)

1. 2025年の医療需要と病床の必要量
 - ・高度急性期・急性期・回復期・慢性期の4機能ごとに医療需要と病床の必要量を推計
 - ・在宅医療等の医療需要を推計
 - ・都道府県内の構想区域(二次医療圏が基本)単位で推計
2. 目指すべき医療提供体制を実現するための施策例) 医療機能の分化・連携を進めるための施設設備、在宅医療等の充実、医療従事者の確保・養成等

都道府県 医療機能の報告等を活用し、「地域医療構想」を策定し、更なる機能分化を推進

○ 機能分化・連携については、「地域医療構想調整会議」で議論・調整。



平成30年度 第1回岡山県地域医療構想調整会議

(5)平成30年度の取組について

- ・ 各構想区域での地域医療構想調整会議の開催状況について
- ・ 具体的対応方針の取りまとめ状況について

状況	医療機関	割合	備考
合意	34	11.3%	主に公立・公的医療機関
未議論	162	54.0%	主に県南東部、真庭、津山・英田圏域のその他の医療機関
議論中	104	34.7%	主に県南西部、高梁・新見圏域のその他の医療機関
計	300	100.0%	

- ・ 非稼働病床の検討状況について

状況	医療機関	割合	備考
合意	4	12.1%	(内訳)廃止1、再稼働3
未議論	11	33.3%	
議論中	18	54.6%	
計	33	100.0%	

(6)病床機能報告の定量的な基準による分析について

<佐賀方式>

- ・概要:「病床単位の地域包括ケア入院管理料算定病床数」と「病床機能報告における急性期病棟のうち平均在棟日数が22日超の病棟の病床数」と回復期とする方式。
- ・結果:県南東部、県南西部、津山・英田地域 → 回復期の不足が縮小
高梁・新見、真庭地域 → 医療機能が概ね適切に分化

<埼玉方式>

- ・概要:算定している入院料や具体的な医療提供状況から客観的な基準(しきい値)を作成し、医療機能を分析する方式。
- ※今回は、急性期と回復期のしきい値を次の数値としシミュレーション(40床の病棟に換算した数値)
 - 【手術】通常:80回/月以上 / 胸腔鏡・腹腔鏡下:12回/月以上
 - 【がん】放射線治療(レセプト枚数):6回/月以上 / 化学療法(日数):50日/月以上
 - 【救急】予定外の救急医療入院の人数:120人/月以上
 - 【重症度等】一般病棟用の重症度、医療・看護必要度を満たす患者割合:30%以上
- ・結果:県南東部、県南西部 → 医療機能が適切に分化
高梁・新見、真庭地域、津山・英田地域 → 医療機能が概ね適切に分化
- ・課題:しきい値の妥当性の検証が困難である。

⇒ 今後、各構想区域の地域医療構想調整会議における議論を活性化するための目安として、定量的な基準による分析結果を情報提供する。

15

(7)平成31年度の取組(案)について

- ① 厚生労働省通知「地域医療構想の進め方について(平成30年2月7日医政地発0207第1号)」で示された協議事項等については、着実に取組を進めている。今後は、それぞれの構想区域の特性を踏まえた取組を行ってはどうか。
(例)
 - ☆必要病床数の増加が見込まれる構想区域では、外来医療や地域包括ケアといった次なる課題を中心に協議する。
 - ☆必要病床数の減少が見込まれる構想区域では、対応を具体的に協議する。
 - ☆非稼働病棟の議論が進んでいない構想区域では、効率的な議論の進め方を協議する。
 - ☆収支が悪化している公立医療機関について、改めて公立医療機関でなければ担えない分野(①過疎地等での一般医療、②救急・小児・周産期等不採算・特殊部門、③高度・先進医療、④医師派遣の拠点機能)へ重点化されているか確認する。
- ② 具体的対応方針については、すべての有床医療機関において作成する必要があるが、公立・公的以外の医療機関については、地域医療構想調整会議の委員ではない場合があるため、そうした有床医療機関に係る効率的な作成方法を検討する必要があるのではないか。

16

③ 医療機能については、

- ・病床機能報告において、回復期の不足が縮小傾向である。
- ・H29病床機能報告を定量的な基準により分析したところ、病床機能報告に比べ回復期の不足が縮小する結果となった。
- ・病床機能報告において、回復期を担う病床が各構想区域で大幅に不足していると誤解させる事態が生じているという指摘がある。

となっている。

これらを踏まえ、医療現場の実態として特定の医療機能が大幅に不足しているといった声がないのであれば、具体的な取組は、医療機関が自主的に行う医療機能の分化・連携を促進に向けた情報共有にとどめることとしてはどうか。

※実際に病床機能報告の医療機能の転換が生じた場合は、厚生労働省通知「地域医療構想の進め方について(平成30年2月7日医政地発0207第1号)」等を踏まえ、引き続き適切に対応する。

- ④ 地域の外来医療機能の偏在・不足等への対応については、国から「外来医療機能の偏在・不足等の情報を可視化するため、二次医療圏を基本とする区域ごとに外来医療関係者による協議の場を設け、夜間救急体制の連携構築など地域における外来医療機関間の機能分化・連携の方針と併せて協議・公表する仕組みの創設する」という方向性が示されており、今後、検討が必要となる可能性がある。
- ⑤ 介護との連携については、2025年に在宅医療などで追加的に対応する約30万人の受け皿について、地域医療構想調整会議に介護関係者も含め、「地域医療介護構想」として検討をする必要があるとの意見があることから、対応が必要となる可能性がある。

構想区域別の病床機能と必要病床数推計の比較(2017.7.1)

資料1

(単位:床)

構想区域	病床機能区分	H29(2017)年 7月1日現在の 病床数 [病床機能報告から]		必要病床数推計 [地域医療構想策定支援ツールから]						
		病床数	割合(%) ①	H25(2013)			H37(2025)			H52 (2040)
				病床数	割合(%) ②	②-①	病床数	割合(%) ③	③-①	
県南東部	高度急性期	2,199	20.2%	1,125	12.8%	▲7.4	1,187	12.5%	▲7.7	1,146
	急性期	4,377	40.1%	2,968	33.9%	▲6.2	3,335	35.2%	▲4.9	3,318
	回復期	1,375	12.6%	2,500	28.6%	16.0	2,927	30.9%	18.3	2,969
	慢性期	2,951	27.1%	2,163	24.7%	▲2.4	2,029	21.4%	▲5.7	2,052
県南西部	高度急性期	1,672	19.9%	863	11.4%	▲8.5	888	10.8%	▲9.1	830
	急性期	3,281	39.0%	2,380	31.3%	▲7.7	2,722	33.0%	▲6.0	2,644
	回復期	1,258	15.0%	2,289	30.1%	15.1	2,761	33.5%	18.5	2,742
	慢性期	2,200	26.1%	2,061	27.2%	1.1	1,866	22.7%	▲3.4	1,876
高梁・新見	高度急性期	0	0.0%	18	3.2%	3.2	17	3.6%	3.6	15
	急性期	342	44.0%	130	22.8%	▲21.2	123	26.4%	▲17.6	113
	回復期	113	14.5%	143	25.1%	10.6	134	28.8%	14.3	122
	慢性期	322	41.5%	279	48.9%	7.4	192	41.2%	▲0.3	178
真庭	高度急性期	0	0.0%	26	5.0%	5.0	25	5.4%	5.4	22
	急性期	370	61.4%	163	31.1%	▲30.3	157	33.9%	▲27.5	144
	回復期	61	10.1%	180	34.4%	24.3	175	37.8%	27.7	160
	慢性期	172	28.5%	155	29.5%	1.0	106	22.9%	▲5.6	100
津山・英田	高度急性期	125	6.1%	137	7.9%	1.8	132	8.6%	2.5	118
	急性期	918	44.6%	514	29.5%	▲15.1	501	32.7%	▲11.9	460
	回復期	269	13.1%	487	27.9%	14.8	483	31.6%	18.5	452
	慢性期	744	36.2%	605	34.7%	▲1.5	414	27.1%	▲9.1	411
計	高度急性期	3,996	17.6%	2,169	11.3%	▲6.3	2,249	11.1%	▲6.5	2,131
	急性期	9,288	40.8%	6,155	32.1%	▲8.7	6,838	33.9%	▲6.9	6,679
	回復期	3,076	13.5%	5,599	29.2%	15.7	6,480	32.1%	18.6	6,445
	慢性期	6,389	28.1%	5,263	27.4%	▲0.7	4,607	22.9%	▲5.2	4,617

※ 構想区域ごとの計に占める割合

構想区域別の許可病床数※と必要病床数推計の比較

(単位:床)

構想区域	H30(2018)年 4月1日現在の 許可病床数 ④	必要病床数推計 [地域医療構想策定支援ツールから]			⑤-④	⑤/④
		H25(2013)	H37(2025) ⑤	H52(2040)		
県南東部	12,350	8,756	9,478	9,485	▲ 2,872	76.7%
県南西部	8,942	7,593	8,237	8,092	▲ 705	92.1%
高梁・新見	811	570	466	428	▲ 345	57.4%
真庭	672	524	463	426	▲ 209	68.9%
津山・英田	2,102	1,743	1,530	1,441	▲ 572	72.8%
計	24,877	19,186	20,174	19,872	▲ 4,703	81.1%

※ 医療法第7条の規定により、開設許可を受けた病床数

構想区域別の既存病床数※と必要病床数推計の比較

(単位:床)

構想区域	平成30(2018)年 4月1日現在の 既存病床数 ⑥	必要病床数推計 [地域医療構想策定支援ツールから]			⑦-⑥	⑦/⑥
		H25(2013)	H37(2025) ⑦	H52(2040)		
県南東部	10,146	8,756	9,478	9,485	▲ 668	93.4%
県南西部	8,365	7,593	8,237	8,092	▲ 128	98.5%
高梁・新見	759	570	466	428	▲ 293	61.4%
真庭	620	524	463	426	▲ 157	74.7%
津山・英田	1,899	1,743	1,530	1,441	▲ 369	80.6%
計	21,789	19,186	20,174	19,872	▲ 1,615	92.6%

※ 開設許可を行う際に、基準病床と比較し、病床過剰地域か否かを判断する際の基準となる病床数

構想区域別の病床機能と必要病床数推計の比較(2018.7.1速報値)

(単位:床)

構想区域	病床機能区分	H30(2018)年 7月1日現在 の病床数 [病床機能報告から]		必要病床数推計 [地域医療構想策定支援ツールから]						
		病床数	割合(※) ①	H25(2013)			H37(2025)			H52 (2040)
				病床数	割合(※) ②	②-①	病床数	割合(※) ③	③-①	
県南東部	高度急性期	1,989	17.5%	1,125	12.8%	▲4.7 ㊦	1,187	12.5%	▲5.0 ㊦	1,146
	急性期	4,384	38.6%	2,968	33.9%	▲4.7 ㊦	3,335	35.2%	▲3.4 ㊦	3,318
	回復期	1,606	14.2%	2,500	28.6%	14.4 ㊦	2,927	30.9%	16.7 ㊦	2,969
	慢性期	3,365	29.7%	2,163	24.7%	▲5.0 ㊦	2,029	21.4%	▲8.3 ㊦	2,052
県南西部	高度急性期	1,740	20.5%	863	11.4%	▲9.1 ㊦	888	10.8%	▲9.7 ㊦	830
	急性期	3,248	38.3%	2,380	31.3%	▲7.0 ㊦	2,722	33.0%	▲5.3 ㊦	2,644
	回復期	1,375	16.2%	2,289	30.1%	13.9 ㊦	2,761	33.5%	17.3 ㊦	2,742
	慢性期	2,118	25.0%	2,061	27.2%	2.2 ㊦	1,866	22.7%	▲2.3 ㊦	1,876
高梁・新見	高度急性期	0	0.0%	18	3.2%	3.2 ㊦	17	3.6%	3.6 ㊦	15
	急性期	289	37.2%	130	22.8%	▲14.4 ㊦	123	26.4%	▲10.8 ㊦	113
	回復期	166	21.4%	143	25.1%	3.7 ㊦	134	28.8%	7.4 ㊦	122
	慢性期	322	41.4%	279	48.9%	7.5 ㊦	192	41.2%	▲0.2 ㊦	178
真庭	高度急性期	0	0.0%	26	5.0%	5.0 ㊦	25	5.4%	5.4 ㊦	22
	急性期	370	65.6%	163	31.1%	▲34.5 ㊦	157	33.9%	▲31.7 ㊦	144
	回復期	42	7.4%	180	34.4%	27.0 ㊦	175	37.8%	30.4 ㊦	160
	慢性期	152	27.0%	155	29.5%	2.5 ㊦	106	22.9%	▲4.1 ㊦	100
津山・英田	高度急性期	122	6.2%	137	7.9%	1.7 ㊦	132	8.6%	2.4 ㊦	118
	急性期	869	44.5%	514	29.5%	▲15.0 ㊦	501	32.7%	▲11.8 ㊦	460
	回復期	352	18.0%	487	27.9%	9.9 ㊦	483	31.6%	13.6 ㊦	452
	慢性期	610	31.3%	605	34.7%	3.4 ㊦	414	27.1%	▲4.2 ㊦	411
計	高度急性期	3,851	16.7%	2,169	11.3%	▲5.4 ㊦	2,249	11.1%	▲5.6 ㊦	2,131
	急性期	9,160	39.6%	6,155	32.1%	▲7.5 ㊦	6,838	33.9%	▲5.7 ㊦	6,679
	回復期	3,541	15.3%	5,599	29.2%	13.9 ㊦	6,480	32.1%	16.8 ㊦	6,445
	慢性期	6,567	28.4%	5,263	27.4%	▲1.0 ㊦	4,607	22.9%	▲5.5 ㊦	4,617

※ 構想区域ごとの計に占める割合

構想区域別の病床機能と必要病床数推計の比較(2025.7.1速報値)

(単位:床)

構想区域	病床機能区分	2025年 7月1日現在 の病床数 [病床機能報告から]		必要病床数推計 [地域医療構想策定支援ツールから]						
		病床数	割合(※) ①	H25(2013)			H37(2025)			H52 (2040)
				病床数	割合(※) ②	②-①	病床数	割合(※) ③	③-①	
県南東部	高度急性期	2,089	18.5%	1,125	12.8%	▲5.7 ㊦	1,187	12.5%	▲6.0 ㊦	1,146
	急性期	4,240	37.6%	2,968	33.9%	▲3.7 ㊦	3,335	35.2%	▲2.4 ㊦	3,318
	回復期	1,737	15.4%	2,500	28.6%	13.2 ㊦	2,927	30.9%	15.5 ㊦	2,969
	慢性期	3,211	28.5%	2,163	24.7%	▲3.8 ㊦	2,029	21.4%	▲7.1 ㊦	2,052
県南西部	高度急性期	1,751	20.5%	863	11.4%	▲9.1 ㊦	888	10.8%	▲9.7 ㊦	830
	急性期	3,113	36.4%	2,380	31.3%	▲5.1 ㊦	2,722	33.0%	▲3.4 ㊦	2,644
	回復期	1,630	19.1%	2,289	30.1%	11.0 ㊦	2,761	33.5%	14.4 ㊦	2,742
	慢性期	2,047	24.0%	2,061	27.2%	3.2 ㊦	1,866	22.7%	▲1.3 ㊦	1,876
高梁・新見	高度急性期	0	0.0%	18	3.2%	3.2 ㊦	17	3.6%	3.6 ㊦	15
	急性期	289	41.7%	130	22.8%	▲18.9 ㊦	123	26.4%	▲15.3 ㊦	113
	回復期	166	24.0%	143	25.1%	1.1 ㊦	134	28.8%	4.8 ㊦	122
	慢性期	238	34.3%	279	48.9%	14.6 ㊦	192	41.2%	6.9 ㊦	178
真庭	高度急性期	0	0.0%	26	5.0%	5.0 ㊦	25	5.4%	5.4 ㊦	22
	急性期	288	51.1%	163	31.1%	▲20.0 ㊦	157	33.9%	▲17.2 ㊦	144
	回復期	124	22.0%	180	34.4%	12.4 ㊦	175	37.8%	15.8 ㊦	160
	慢性期	152	26.9%	155	29.5%	2.6 ㊦	106	22.9%	▲4.0 ㊦	100
津山・英田	高度急性期	122	6.6%	137	7.9%	1.3 ㊦	132	8.6%	2.0 ㊦	118
	急性期	821	44.2%	514	29.5%	▲14.7 ㊦	501	32.7%	▲11.5 ㊦	460
	回復期	390	21.0%	487	27.9%	6.9 ㊦	483	31.6%	10.6 ㊦	452
	慢性期	523	28.2%	605	34.7%	6.5 ㊦	414	27.1%	▲1.1 ㊦	411
計	高度急性期	3,962	17.3%	2,169	11.3%	▲6.0 ㊦	2,249	11.1%	▲6.2 ㊦	2,131
	急性期	8,751	38.2%	6,155	32.1%	▲6.1 ㊦	6,838	33.9%	▲4.3 ㊦	6,679
	回復期	4,047	17.6%	5,599	29.2%	11.6 ㊦	6,480	32.1%	14.5 ㊦	6,445
	慢性期	6,171	26.9%	5,263	27.4%	0.5 ㊦	4,607	22.9%	▲4.0 ㊦	4,617

※ 構想区域ごとの計に占める割合

平成30年度 各構想区域での地域医療構想調整会議の開催状況

	県南東部	県南西部	高梁・新見	真庭	津山・英田
第1回	18/08/01(水) ・地域医療構想調整会議の今後進め方について ・新公立病院改革プラン・公的医療機関2025プランについて ・病床機能の変更について医療機関からの報告	18/06/14(木) ・県南西部地域医療構想調整会議の進め方について ・公的医療機関等2025プランについて	18/08/01(水) ・「地域医療構想調整会議」の役割について ・「平成29年度病床機能報告等」について	18/08/23(木) ・地域医療構想の進め方について ・具体的対応方針の策定について ・地域医療介護総合確保基金を活用した落合病院の施設整備事業について 等	18/06/28(木) ・地域医療構想調整会議の進め方について ・病床機能の変更を検討している医療機関からの報告 ・非稼働病棟を有する医療機関の状況について 等
第2回	18/10/26(金) ・地域医療構想調整会議の活性化に向けた方策への対応について ・非稼働病棟を有する医療機関への対応について ・医療機関の開設について	18/11/08(木) ・新公立病院改革プランについて ・公立病院、公的医療機関の具体的な対応方針について	18/08/06(月) 分科会 高梁市内病院関係者等連絡会 ・市内病院の共通外来担当表について ・「地域医療構想」に係る国通知H30.2.7付け) について ・当連絡会の今後の活動について	18/12/06(木) ・「年間スケジュール(修正案)」について ・「医療機能」の定義について ・地域医療構想調整会議の活性化に向けた方策への対応について 等	18/09/20(木) 分科会 厚生労働省研修会(8月31日)の報告 ・病床機能報告制度について 等
第3回	19/03/08(金) ・岡山県地域医療構想調整会議報告 ・非稼働病床の今後の運用に関する意向調査結果について	19/01/17(木) 分科会 ・講演「地域医療構想の目指すところ」	18/08/18(土) 分科会 平成30年度備北地区病院協議会 ※標記会議の中で、「回復期リハビリについて」、「管内病床機能報告について」話題提供した。	19/02/07(木) ・平成30年度の総括・平成31年度の方針について ・病床機能と必要病床数推計の比較(速報値)について ・平成31年度における年間スケジュールについて ・情報提供・小児救急ガイドブックについて	18/12/20(木) ・病床機能報告制度の見直しに係る分科会の開催報告 ・新公立病院改革プラン、公的医療機関等2025プランとこれからの方向性について ・介護医療院への転換について ・非稼働病棟を有する医療機関の状況と方針について 等
第4回		19/01/24(木) 分科会 ・講演「地域医療構想の目指すところ」	18/11/21(水) ・地域医療構想調整会議の活性化に向けた方策への対応について ・管内の医療機関の状況について	19/02/07(木) 分科会 ・病床が全て稼働していない病棟を有する医療機関について	19/03/14(木) ・岡山県地域医療構想調整会議の報告 ・具体的対応方針について 等
第5回			19/03/27(水) ・内容未定		

医療機関名	構想区域名	H27				H28				H29				資料2-2	
		医師数	病床稼働率	平均在院日数	救急車受入件数	医師数	病床稼働率	平均在院日数	救急車受入件数	医師数	病床稼働率	平均在院日数	救急車受入件数	平均在院日数	救急車受入件数
1 岡山大学病院	県南東部	-	90.1%	11.8	871.0	594.9	86.4%	11.2	900.0	454.7	84.8%	10.9	1,324		
2 国立療養所長島愛生園	県南東部	-	-	148.5	0.0	10.8	55.9%	172.8	0.0	10.7	48.3%	194.9	0		
3 川崎医科大学総合医療センター	県南東部	-	28.8%	12.3	2205.0	155.0	33.1%	12.1	3158.0	153.4	29.4%	12.1	3,636		
4 独立行政法人国立病院機構岡山医療センター	県南東部	-	64.5%	9.4	2455.0	178.1	71.1%	9.6	2373.0	185.0	74.6%	8.9	2,757		
5 岡山済生会総合病院	県南東部	-	90.0%	12.7	4159.0	166.5	84.1%	11.0	4248.0	192.9	82.6%	10.4	4,213		
6 岡山赤十字病院	県南東部	-	55.8%	9.0	4339.0	160.3	73.3%	9.0	4414.0	160.2	79.6%	9.3	4,425		
7 旭川荘療育・医療センター	県南東部	-	89.1%	707.5	2.0	29.8	92.3%	1194.6	0.0	29.6	93.4%	95.9	0		
8 国立療養所邑久光明園	県南東部	-	37.7%	400.2	0.0	7.3	36.5%	479.5	0.0	8.5	34.3%	435.2	0		
9 岡山市立市民病院	県南東部	-	7.1%	11.6	4044.0	111.1	85.7%	11.7	3911.0	109.7	91.2%	11.5	4,322		
10 独立行政法人労働者健康福祉機構岡山労災病院	県南東部	-	79.0%	11.9	2693.0	86.2	82.4%	12.1	2736.0	86.2	79.5%	10.7	2,818		
11 岡山協立病院	県南東部	-	81.8%	18.3	1408.0	47.2	91.9%	19.0	1347.0	45.8	92.7%	18.1	1,316		
12 心臓病センター榊原病院	県南東部	-	66.1%	10.2	1558.0	52.9	65.8%	9.6	1485.0	52.5	62.0%	8.8	1,372		
13 赤磐医師会病院	県南東部	-	60.8%	21.2	784.0	17.5	-	-	-	17.2	72.8%	24.1	844		
14 一般財団法人操風会岡山旭東病院	県南東部	-	64.7%	11.0	1747.0	34.2	70.6%	11.8	1805.0	35.5	85.8%	12.1	1,865		
15 総合病院玉野市立玉野市民病院	県南東部	-	35.7%	20.3	327.0	16.0	4.4%	16.5	372.0	16.7	43.1%	23.6	488		
16 社会医療法人光生病院	県南東部	-	86.7%	25.3	1420.0	26.7	91.3%	26.9	1168.0	28.2	90.5%	26.0	1,036		
17 重井医学研究所附属病院	県南東部	-	56.5%	22.7	132.0	18.2	69.9%	24.8	90.0	18.5	75.3%	27.6	76		
18 社会福祉法人岡山博愛会病院	県南東部	-	87.0%	75.5	16.0	8.3	87.4%	84.7	13.0	8.5	87.5%	84.1	18		
19 社会医療法人鴻仁会岡山中央病院	県南東部	-	63.1%	7.9	1453.0	23.8	53.8%	6.8	1409.0	23.9	49.6%	6.2	1,580		
20 社会医療法人岡村一心堂病院	県南東部	-	88.5%	20.3	554.0	25.3	84.0%	18.9	612.0	25.0	92.1%	20.1	761		
21 独立行政法人労働者健康福祉機構岡山労災病院リハビリテーションセンター	県南東部	-	66.5%	62.1	38.0	9.9	59.7%	60.2	36.0	9.3	60.8%	57.9	22		
22 医療法人盛全会岡山西大寺病院	県南東部	-	98.8%	21.4	1179.0	18.8	84.8%	21.1	1159.0	19.5	97.0%	21.2	966		
23 玉野三井病院	県南東部	-	57.8%	27.2	248.0	13.2	55.9%	21.9	321.0	13.1	62.8%	24.9	298		
24 一般財団法人操風会岡山リハビリテーション病院	県南東部	-	87.7%	78.5	0.0	8.4	84.6%	68.8	0.0	8.5	86.8%	71.6	0		
25 岡山東中央病院	県南東部	-	88.8%	123.5	1.0	6.5	91.4%	137.8	0.0	3.0	87.3%	110.3	1		
26 医療法人長光会長島病院	県南東部	-	98.3%	160.6	0.0	7.2	97.2%	190.8	0.0	6.7	95.7%	129.1	0		
27 医療法人紀典会北川病院	県南東部	-	81.0%	37.7	195.0	11.4	52.5%	27.0	189.0	10.7	77.7%	40.2	169		
28 吉備高原ルミエール病院	県南東部	-	86.3%	126.6	12.0	4.5	92.0%	150.7	15.0	4.5	84.8%	127.7	23		
29 岡山西大寺病院附属中野分院	県南東部	-	-	-	-	3.8	-	-	-	3.0	30.7%	81.7	0		
30 瀬戸内記念病院	県南東部	-	94.7%	173.6	0.0	5.2	98.8%	293.7	0.0	6.5	99.8%	331.0	0		
31 竜操整形外科病院	県南東部	-	81.0%	15.6	298.0	14.9	80.0%	14.9	250.0	14.3	74.5%	15.9	277		
32 瀬戸内市立瀬戸内市民病院	県南東部	-	67.1%	20.6	494.0	11.2	69.2%	19.9	552.0	11.7	64.4%	18.3	618		
33 宮本整形外科病院	県南東部	-	86.7%	53.7	13.0	9.0	87.7%	59.9	15.0	9.0	84.8%	56.0	20		
34 医療法人社団藤田病院	県南東部	-	12.9%	22.4	254.0	10.1	74.4%	18.5	268.0	9.7	65.5%	19.5	188		
35 佐藤病院	県南東部	-	80.2%	56.9	23.0	10.8	81.5%	61.8	25.0	10.8	81.5%	57.5	26		
36 備前市国民健康保険市立日生病院	県南東部	-	75.0%	34.4	238.0	5.8	66.8%	31.4	237.0	5.5	62.9%	28.7	269		
37 備前市国民健康保険市立備前病院	県南東部	-	62.3%	18.0	350.0	7.4	24.9%	16.7	323.0	7.9	71.2%	22.8	302		
38 草加病院	県南東部	-	73.3%	32.1	94.0	7.7	67.1%	29.7	86.0	8.0	68.2%	32.0	100		
39 岡山赤十字病院玉野分院	県南東部	-	89.2%	97.0	19.0	4.0	87.0%	93.3	17.0	4.5	90.0%	107.6	15		
40 社会医療法人鴻仁会岡山中央幸選町病院	県南東部	-	68.1%	40.0	0.0	7.4	71.6%	40.1	4.0	7.3	69.0%	41.4	15		
41 公益財団法人岡山県健康づくり財団附属病院	県南東部	-	87.8%	36.1	18.0	6.6	88.5%	42.0	15.0	5.6	90.0%	41.9	21		
42 済生会吉備病院	県南東部	-	75.8%	46.3	7.0	7.7	82.3%	48.7	4.0	6.9	82.8%	48.5	0		
43 医療法人平病院	県南東部	-	91.9%	41.4	136.0	9.7	91.3%	37.1	179.0	7.9	78.7%	38.3	183		
44 医療法人社団三樹会榎木病院	県南東部	-	82.1%	44.4	0.0	8.5	79.3%	42.0	0.0	8.2	84.7%	38.9	0		
45 一般財団法人厚風会厚風会ロングライフホスピタル	県南東部	-	99.0%	152.1	0.0	5.6	99.4%	162.5	0.0	7.3	99.7%	177.5	0		
46 岡山第一病院	県南東部	-	81.9%	60.4	9.0	6.5	80.0%	61.0	7.0	6.0	82.4%	68.1	8		
47 林病院	県南東部	-	45.2%	238.6	1.0	3.0	80.7%	318.6	1.0	3.6	84.6%	231.5	1		
48 せのお病院	県南東部	-	59.3%	19.7	134.0	5.6	64.2%	21.7	107.0	4.5	72.4%	23.9	117		
49 セントラルシティ病院	県南東部	-	93.2%	17.3	347.0	6.5	89.6%	17.3	340.0	6.4	83.8%	19.0	266		
50 岡山記念病院	県南東部	-	81.2%	45.5	25.0	6.2	87.6%	57.9	13.0	6.5	90.2%	55.4	14		
51 中島病院	県南東部	-	99.2%	811.2	0.0	4.2	0.5%	1.9	0.0	5.0	96.6%	424.5	0		
52 岡山市久米南町組合立国民健康保険福渡病院	県南東部	-	41.3%	16.2	200.0	5.7	38.6%	16.6	167.0	5.1	26.2%	14.4	126		
53 おおもと病院	県南東部	-	61.1%	8.6	25.0	9.5	49.2%	7.3	13.0	9.5	47.0%	7.1	13		
54 同仁病院	県南東部	-	92.4%	116.6	2.0	4.6	88.3%	108.2	0.0	4.8	86.7%	103.1	6		
55 独立行政法人自動車事故対策機構岡山医務センター	県南東部	-	-	-	-	5.1	111.8%	297.8	0.0	5.0	80.6%	306.6	0		
56 備前市国民健康保険市立吉永病院	県南東部	-	93.0%	18.9	357.0	10.5	96.2%	19.5	356.0	10.0	90.8%	18.0	411		
57 中谷外科病院	県南東部	-	86.2%	16.4	31.0	5.3	84.0%	15.4	24.0	5.6	82.3%	15.9	27		
58 (医)誠誠会西大寺中央病院	県南東部	-	-	-	-	4.6	48.3%	18.5	20.0	0.0	-	-	-		
59 岡山光南病院	県南東部	-	93.1%	71.2	0.0	5.4	92.9%	70.9	0.0	5.4	93.1%	63.5	0		
60 大西病院	県南東部	-	78.8%	27.5	197.0	4.2	86.5%	26.2	281.0	4.0	81.6%	27.7	228		
61 医療法人愛善会由良病院	県南東部	-	0.0%	-	22.0	8.0	0.0%	-	17.0	7.8	0.0%	-	9		
62 医療法人玉野中央病院	県南東部	-	88.0%	341.7	1.0	4.0	81.9%	259.0	2.0	4.1	82.8%	396.8	3		
63 岡山東部脳神経外科病院	県南東部	-	101.8%	13.2	-	5.7	50.2%	15.6	246.0	7.3	91.5%	15.9	480		
64 ペリネイト母と子の病院	県南東部	-	-	-	-	5.0	-	8.1	3.0	4.2	36.2%	6.7	6		
65 幸町記念病院	県南東部	-	56.9%	24.0	22.0	4.2	49.5%	26.2	7.0	4.2	49.5%	24.0	17		
66 国立病院機構岡山市立金川病院	県南東部	-	92.4%	31.8	38.0	3.4	91.2%	31.6	30.0	4.5	85.8%	34.4	13		
67 医療法人国泰会丹羽病院	県南東部	-	48.1%	7.7	1.0	4.0	50.0%	7.4	3.0	4.0	49.5%	7.3	2		

医療機関名	構想 区域名	H27				H28				H29			
		医師数	病床稼働率	平均在 院日数	救急車 受入件 数	医師数	病床稼働率	平均在 院日数	救急車 受入件 数	医師数	病床稼働率	平均在 院日数	救急車 受入件 数
68 医療法人喜多村病院	県南東部	-	89.4%	790.0	0.0	2.1	81.2%	505.0	0.0	2.1	78.3%	730.0	0
69 産婦人科浮田病院	県南東部	-	17.2%	10.5	1.0	3.0	12.8%	7.0	2.0	3.1	11.1%	4.3	0
70 医療法人社団友会山陽病院	県南東部	-	97.0%	287.0	7.0	7.0	90.9%	292.9	3.0	8.1	99.3%	434.8	13
71 湯原内科医院	県南東部	-	-	-	-	1.3	-	-	0.0	-	-	-	-
72 木本内科医院	県南東部	-	-	-	-	1.8	-	-	-	1.8	44.8%	69.0	0
73 渡辺医院	県南東部	-	1.6%	1.2	0.0	1.0	1.6%	2.1	0.0	-	-	-	-
74 洪藤医院	県南東部	-	94.3%	311.5	0.0	1.0	-	-	-	-	-	-	-
75 きらめきクリニック	県南東部	-	-	-	-	2.6	105.0%	60.2	0.0	-	-	-	-
76 佐藤内科	県南東部	-	0.0%	-	0.0	2.5	0.0%	-	0.0	2.3	-	-	-
77 松山胃腸科外科	県南東部	-	-	-	-	1.0	0.0%	-	0.0	1.0	-	-	-
78 医療法人寺見内科医院	県南東部	-	-	-	-	2.0	-	-	0.0	2.0	-	-	1
79 奥村外科肛門科医院	県南東部	-	1.3%	1.0	0.0	2.0	23.8%	11.6	0.0	2.0	23.7%	11.7	0
80 医療法人(社団)福島内科医院	県南東部	-	62.3%	31.8	0.0	1.0	52.7%	25.3	3.0	1.0	61.2%	31.5	4
81 医療法人坂田整形外科医院	県南東部	-	56.8%	33.1	1.0	2.0	57.4%	36.4	0.0	2.0	45.1%	29.5	-
82 医療法人井戸外科内科医院	県南東部	-	0.1%	0.3	0.0	2.0	2.8%	7.5	0.0	2.0	0.5%	1.5	0
83 かとう内科並木通り診療所	県南東部	-	-	-	-	4.6	78.7%	16.7	0.0	4.6	79.1%	15.0	-
84 笛木内科医院	県南東部	-	2.7%	5.6	0.0	4.2	58.3%	149.7	0.0	1.1	54.5%	397.6	0
85 三宅医院	県南東部	-	187.6%	6.2	-	12.4	174.6%	6.1	0.0	11.0	189.9%	6.1	-
86 医療法人岡南産婦人科医院	県南東部	-	12.9%	1.2	-	1.5	100.1%	9.2	0.0	1.4	56.2%	5.6	-
87 青木内科小児科医院	県南東部	-	76.4%	67.9	0.0	3.5	89.2%	99.8	1.0	3.5	94.3%	121.1	1
88 西岡外科	県南東部	-	103.9%	236.2	0.0	1.0	87.4%	212.8	1.0	1.0	69.1%	119.8	0
89 高松整形外科脳神経外科医院	県南東部	-	24.0%	37.8	0.0	1.0	8.4%	36.3	0.0	1.0	0.0%	-	0
90 医療法人森谷外科医院	県南東部	-	97.4%	4.1	2.0	3.4	101.2%	3.9	2.0	3.4	91.4%	3.1	0
91 康愛クリニック	県南東部	-	35.4%	188.8	-	3.0	23.0%	86.2	0.0	2.0	26.3%	165.8	-
92 うちおグリーンクリニック	県南東部	-	69.8%	18.2	2.0	5.3	2.4%	1.0	1.0	5.0	63.5%	22.5	3
93 たまディカルリハビリテーションクリニック	県南東部	-	78.4%	74.0	2.0	1.0	67.6%	76.3	2.0	1.0	74.1%	70.9	2
94 吉井外科内科クリニック	県南東部	-	48.7%	5.7	-	2.3	51.2%	5.4	1.0	2.3	61.1%	5.0	10
95 近藤内科	県南東部	-	98.5%	569.3	0.0	1.0	88.9%	293.7	0.0	1.0	87.2%	310.2	0
96 岩藤胃腸科・外科・歯科クリニック	県南東部	-	73.1%	16.0	78.0	3.2	5.5%	1.5	74.0	2.7	5.2%	1.9	45
97 藤原整形外科医院	県南東部	-	50.2%	62.2	2.0	1.0	44.1%	38.9	0.0	1.0	52.7%	71.0	1
98 医療法人徳寿会池田医院	県南東部	-	114.5%	123.2	-	2.0	101.3%	68.9	0.0	2.0	108.7%	72.1	-
99 原尾島クリニック	県南東部	-	105.1%	160.2	3.0	4.2	98.6%	164.8	4.0	3.7	97.8%	176.2	3
100 医療法人雄風会新あしもりクリニック	県南東部	-	100.5%	90.0	0.0	3.0	95.8%	62.4	0.0	2.0	97.6%	77.8	0
101 さわだレディースクリニック	県南東部	-	72.9%	8.7	-	1.0	80.0%	9.6	0.0	1.0	63.9%	9.0	-
102 岡山大福クリニック	県南東部	-	19.6%	3.9	-	7.3	18.0%	3.7	0.0	8.0	18.6%	3.7	-
103 マスカット内科クリニック	県南東部	-	105.6%	135.6	0.0	2.0	100.1%	132.2	0.0	1.0	90.0%	50.0	1
104 岡山愛育クリニック	県南東部	-	142.5%	5.8	1.0	3.8	140.6%	6.0	8.0	3.6	119.1%	5.7	6
105 岡山ハートクリニック	県南東部	-	93.8%	3.3	233.0	7.2	93.5%	3.3	0.0	7.5	92.7%	3.3	-
106 医療法人医清会山本医院	県南東部	-	0.1%	0.1	0.0	1.0	2.9%	0.5	0.0	1.0	84.2%	48.8	0
107 岡山二人クリニック	県南東部	-	54.1%	7.0	0.0	5.0	55.0%	6.7	0.0	6.0	59.8%	6.7	0
108 医療法人深井医院	県南東部	-	6.1%	1.8	-	1.0	99.5%	43.0	0.0	1.0	98.0%	29.5	-
109 小見山整形外科医院	県南東部	-	52.8%	14.3	0.0	2.0	57.8%	19.5	0.0	2.0	56.2%	20.2	0
110 医療法人サン・クリニック	県南東部	-	129.0%	6.6	4.0	3.0	106.7%	6.2	3.0	3.0	106.6%	6.9	6
111 菅医院	県南東部	-	2.1%	13.1	-	1.0	40.7%	316.7	0.0	1.0	24.9%	161.3	-
112 寺沢クリニック	県南東部	-	61.0%	17.4	-	1.0	61.1%	17.4	0.0	1.0	64.3%	20.7	-
113 ももレディースクリニック	県南東部	-	69.2%	3.9	8.0	2.8	67.6%	3.8	18.0	2.1	60.0%	3.8	27
114 小谷医院	県南東部	-	-	-	-	1.1	0.0%	-	1.0	1.1	0.0%	-	0
115 医療法人平山医院	県南東部	-	36.5%	34.9	0.0	1.0	33.5%	30.6	1.0	-	-	-	-
116 医療法人井上医院	県南東部	-	22.3%	5.5	0.0	1.0	42.3%	5.3	0.0	1.0	80.3%	4.6	0
117 黒住整形外科	県南東部	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
118 産科・婦人科片山医院	県南東部	-	5.0%	1.1	0.0	1.1	4.9%	1.2	0.0	1.0	3.9%	1.1	1
119 オークスマニティクリニック	県南東部	-	-	-	-	1.0	-	-	-	1.0	34.1%	6.6	1
120 小山眼科	県南東部	-	7.3%	0.6	-	3.0	7.6%	0.7	0.0	12.0	8.2%	1.0	-
121 医療法人さくらクリニック	県南東部	-	-	-	-	1.0	-	-	-	-	-	-	-
122 青木外科医院	県南東部	-	-	-	-	1.0	0.0%	-	0.0	1.0	-	-	0
123 医療法人天成会小林内科診療所	県南東部	-	-	-	-	3.9	0.0%	-	0.0	5.6	0.0%	-	0
124 橋本産婦人科医院	県南東部	-	89.5%	1.9	6.0	2.0	42.8%	4.9	6.0	2.0	38.9%	4.8	0
125 医療法人博温会川島眼科	県南東部	-	45.8%	2.8	0.0	2.1	44.5%	2.9	0.0	2.1	37.2%	2.8	0
126 宮本整形外科駅前診療所	県南東部	-	0.0%	-	0.0	1.3	0.0%	-	0.0	1.1	-	-	0
127 横田整形外科医院	県南東部	-	47.8%	43.6	0.0	1.0	40.6%	43.0	0.0	1.0	20.0%	26.8	-
128 医療法人眼科康誠会岡山南眼科	県南東部	-	2.3%	1.0	0.0	1.4	19.7%	1.0	0.0	1.2	20.4%	1.0	0
129 医療法人慈光苑山崎産婦人科医院	県南東部	-	0.1%	1.0	0.0	1.5	0.0%	-	0.0	1.0	0.0%	-	0
130 長井クリニック	県南東部	-	0.0%	-	-	1.0	-	-	0.0	-	-	-	-
131 医療法人片山産婦人科	県南東部	-	88.9%	6.7	0.0	1.0	92.8%	7.0	3.0	1.0	44.1%	6.0	-
132 医療法人眼科康誠会井上眼科	県南東部	-	5.7%	1.0	0.0	2.0	17.5%	1.0	0.0	2.0	12.9%	1.0	-
133 亀田眼科	県南東部	-	-	-	-	1.2	3.5%	1.0	0.0	1.0	2.7%	1.0	-
134 わたなべ眼科クリニック	県南東部	-	5.0%	1.0	0.0	1.2	5.0%	1.0	0.0	1.0	4.2%	1.0	0

医療機関名	構想 区域名	H27				H28				H29			
		医師数	病床稼働率	平均在 院日数	救急車 受入件数	医師数	病床稼働率	平均在 院日数	救急車 受入件数	医師数	病床稼働率	平均在 院日数	救急車 受入件数
135 一般財団法人操志会高島西眼科	県南東部	-	0.0%	0.0	-	2.0	13.5%	1.0	0.0	2.0	15.3%	1.0	0
136 医療法人熊代眼科医院	県南東部	-	0.9%	1.0	0.0	1.0	0.0%	-	0.0	1.0	0.0%	-	-
137 産婦人科医院	県南東部	-	13.8%	3.0	0.0	3.3	17.3%	4.0	0.0	3.3	19.1%	4.0	0
138 辻眼科	県南東部	-	12.8%	1.0	0.0	1.5	12.9%	1.0	1.0	1.2	11.4%	1.0	0
139 医療法人光愛会友沢歯科医院	県南東部	-	-	-	-	1.0	0.0%	-	0.0	0.0	-	-	-
140 一般財団法人操志会高島眼科医院	県南東部	-	1.7%	1.0	0.0	1.1	2.0%	1.0	0.0	1.2	2.9%	1.0	0
141 医療法人順明会片山東眼科医院	県南東部	-	13.6%	1.0	-	1.1	13.6%	1.0	0.0	2.2	13.3%	1.0	0
142 喜多嶋眼科	県南東部	-	6.9%	1.2	-	1.0	6.8%	1.0	0.0	1.0	7.0%	1.0	0
143 古元医院	県南東部	-	-	-	-	2.0	-	-	-	-	-	-	-
144 井上産婦人科クリニック	県南東部	-	0.0%	-	0.0	1.0	0.0%	-	0.0	1.0	-	-	0
145 宇津木医院	県南東部	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
146 松村耳鼻咽喉科医院	県南東部	-	0.0%	-	-	1.0	0.0%	-	0.0	1.0	0.0%	-	0
147 産婦人科山下クリニック	県南東部	-	15.9%	5.0	1.0	1.0	13.2%	5.3	0.0	1.0	20.3%	1.0	0
148 川崎医科大学附属病院	県南西部	-	55.3%	13.6	4256.0	445.0	56.4%	13.4	4332.0	442.7	54.3%	12.9	4,969
149 公益財団法人大原記念倉敷中央医療機構倉敷中央病院	県南西部	-	88.8%	10.3	9880.0	454.5	87.2%	9.9	#####	462.7	89.9%	10.0	10,772
150 独立行政法人国立病院機構南岡山医療センター	県南西部	-	84.2%	48.8	175.0	28.9	80.6%	49.4	172.0	29.4	72.5%	40.1	175
151 総合病院水島協同病院	県南西部	-	90.3%	21.1	1761.0	37.9	84.4%	18.6	1848.0	37.7	84.9%	18.9	1,858
152 倉敷成人病センター	県南西部	-	97.4%	7.6	554.0	76.2	81.5%	7.0	615.0	77.8	93.9%	6.7	589
153 医療法人創和会しげい病院	県南西部	-	92.5%	60.3	102.0	23.9	90.3%	57.6	100.0	22.0	95.1%	57.9	115
154 医療法人医誠会児島中央病院	県南西部	-	-	-	-	14.8	95.5%	36.9	414.0	18.8	92.5%	36.8	451
155 倉敷平成病院	県南西部	-	92.0%	20.5	2065.0	31.1	88.6%	20.9	2118.0	37.0	88.4%	20.0	2,350
156 医療法人水清会水島第一病院	県南西部	-	92.2%	82.1	107.0	17.0	92.9%	77.9	67.0	16.0	78.8%	58.9	91
157 倉敷市立児島市民病院	県南西部	-	57.3%	19.1	304.0	22.4	67.3%	19.1	638.0	22.7	71.1%	18.8	727
158 医療法人和善会倉敷スイートホテル	県南西部	-	4.1%	3.4	255.0	11.9	89.0%	66.5	136.0	12.8	91.2%	75.0	104
159 医療法人誠和会倉敷記念病院	県南西部	-	92.9%	40.2	114.0	17.7	92.2%	41.4	99.0	17.5	84.0%	37.0	124
160 笠岡市立市民病院	県南西部	-	45.8%	21.2	511.0	13.6	44.2%	22.8	409.0	13.0	27.5%	14.7	472
161 医療法人誠和会倉敷第一病院	県南西部	-	71.1%	22.2	906.0	13.3	62.0%	21.7	859.0	13.7	49.1%	24.7	640
162 柴田病院	県南西部	-	64.2%	275.0	0.0	6.5	79.1%	323.5	0.0	5.4	91.9%	314.9	1
163 井原市立井原市民病院	県南西部	-	61.1%	21.1	599.0	20.1	67.7%	20.4	543.0	21.7	63.7%	20.4	639
164 公益財団法人弘仁会玉島病院	県南西部	-	94.2%	199.5	11.0	8.0	95.2%	212.8	7.0	8.9	94.5%	182.6	18
165 水島中央病院	県南西部	-	86.1%	15.5	2038.0	33.1	83.4%	15.4	1984.0	33.0	87.8%	15.8	2,045
166 倉敷リハビリテーション病院	県南西部	-	84.1%	128.1	0.0	7.6	77.1%	117.9	0.0	9.0	77.8%	109.2	0
167 医療法人社団清和会笠岡第一病院	県南西部	-	102.7%	18.9	927.0	22.5	76.6%	11.8	867.0	27.1	80.4%	13.3	867
168 医療法人社団同仁会金光病院	県南西部	-	75.0%	23.0	562.0	12.3	73.1%	23.2	492.0	12.3	79.5%	24.2	508
169 医療法人天和会松田病院	県南西部	-	80.1%	16.7	274.0	11.6	77.2%	15.4	266.0	10.8	81.1%	17.3	330
170 公益財団法人大原記念倉敷中央医療機構倉敷リバーサイド病院	県南西部	-	61.4%	13.5	28.0	16.8	66.1%	14.8	40.0	19.7	68.0%	18.5	40
171 コーポラリハビリテーション病院	県南西部	-	93.2%	143.5	0.0	4.9	97.6%	156.3	0.0	4.8	95.6%	140.9	0
172 医療法人社団新風会玉島中央病院	県南西部	-	91.7%	25.8	605.0	14.9	88.8%	23.9	684.0	15.1	91.3%	23.2	654
173 矢掛町国民健康保険病院	県南西部	-	90.5%	30.4	484.0	22.4	81.4%	27.0	537.0	12.9	81.3%	26.3	496
174 医療法人昭和会倉敷北病院	県南西部	-	79.7%	193.4	0.0	6.6	71.5%	114.5	0.0	8.1	71.6%	105.5	0
175 玉島協同病院	県南西部	-	77.7%	39.7	206.0	6.5	82.7%	34.6	208.0	6.5	89.4%	37.2	155
176 医療法人社団五聖会児島聖康病院	県南西部	-	68.7%	163.2	14.0	6.7	62.9%	116.1	38.0	6.6	63.0%	87.8	60
177 医療法人行堂会長野病院	県南西部	-	0.7%	1.0	55.0	5.5	99.5%	256.0	74.0	5.0	96.8%	258.5	55
178 医療法人協愛会倉敷シティ病院	県南西部	-	89.5%	66.8	0.0	5.4	90.0%	56.1	2.0	5.5	90.1%	64.4	3
179 まび記念病院	県南西部	-	90.7%	23.1	142.0	13.4	90.7%	19.8	336.0	13.1	95.4%	20.8	151
180 医療法人賀新会プライムホスピタル玉島	県南西部	-	-	-	-	12.4	-	29.1	275.0	11.2	77.9%	28.6	352
181 国定病院	県南西部	-	74.4%	34.7	42.0	6.0	73.4%	32.2	55.0	5.6	71.0%	33.7	72
182 医療法人仁徳会森下病院	県南西部	-	74.7%	36.2	373.0	6.1	83.3%	38.6	387.0	6.3	88.3%	40.6	434
183 医療法人薬師寺慈恵病院	県南西部	-	54.4%	41.8	51.0	2.8	60.3%	45.3	64.0	2.8	66.5%	41.6	81
184 医療法人鷲風会下津井病院	県南西部	-	97.1%	518.4	1.0	3.4	96.4%	508.9	1.0	3.4	92.3%	318.3	3
185 チクハ外科胃腸科肛門科病院	県南西部	-	67.0%	6.2	24.0	9.1	62.8%	4.8	28.0	9.2	61.2%	4.8	47
186 医療法人至誠会笠岡中央病院	県南西部	-	76.0%	62.8	129.0	7.1	72.6%	60.7	89.0	7.2	68.9%	41.1	51
187 医療法人みわ記念病院	県南西部	-	42.9%	67.7	41.0	5.9	76.7%	31.6	54.0	6.0	76.6%	34.4	61
188 医療法人社団菅病院	県南西部	-	46.4%	31.6	158.0	3.5	5.3%	0.2	161.0	3.3	89.5%	20.8	142
189 鳥越病院	県南西部	-	94.0%	451.1	0.0	3.0	96.6%	545.7	0.0	3.0	91.3%	450.7	3
190 医療法人創生会渡辺胃腸科外科病院	県南西部	-	80.2%	7.5	64.0	8.6	81.1%	6.6	80.0	8.2	80.7%	6.6	115
191 武田病院	県南西部	-	61.7%	24.2	34.0	5.0	52.7%	20.9	27.0	9.3	58.3%	24.0	24
192 医療法人おだうじ会小田病院	県南西部	-	75.9%	16.1	208.0	4.0	72.6%	15.4	218.0	4.2	82.3%	16.6	192
193 医療法人至誠会赤松病院	県南西部	-	58.2%	11.3	0.0	3.0	56.2%	5.4	0.0	3.0	56.2%	5.2	0
194 藤沢脳神経外科病院	県南西部	-	76.1%	21.2	52.0	3.6	-	-	-	3.5	76.0%	22.6	3
195 守安外科胃腸科整形外科クリニック	県南西部	-	0.2%	2.0	0.0	1.0	0.0%	1.0	0.0	-	-	-	-
196 医療法人養命会佐藤医院	県南西部	-	-	-	-	2.0	0.0%	-	0.0	2.0	-	-	0
197 尾上整形外科医院	県南西部	-	0.0%	-	-	2.0	0.0%	-	0.0	2.0	0.0%	-	-
198 原田整形外科医院	県南西部	-	-	-	-	1.0	-	-	-	-	-	-	-
199 医療法人武鶴会平本胃腸科外科クリニック	県南西部	-	0.0%	-	-	1.0	0.0%	-	0.0	1.0	0.0%	-	-
200 医療法人のぞみ会もりや胃腸科外科医院	県南西部	-	-	-	-	1.1	0.0%	-	0.0	1.0	-	-	-
201 医療法人社団よりしま中西医院	県南西部	-	0.0%	-	0.0	1.4	0.0%	-	0.0	1.3	-	-	-

医療機関名	構想区域名	H27				H28				H29			
		医師数	病床稼働率	平均在院日数	救急車受入件数	医師数	病床稼働率	平均在院日数	救急車受入件数	医師数	病床稼働率	平均在院日数	救急車受入件数
202	山本整形外科医院	県南西部	87.0%	37.8		2.2	81.8%	32.4	0.0	2.2	78.9%	33.7	
203	田嶋内科	県南西部	105.8%	198.4	6.0	1.8	105.9%	201.2	2.0	1.8	98.3%	186.7	1
204	医療法人王慈会王子脳神経外科医院	県南西部	53.3%	25.7	10.0	1.5	74.9%	40.4	6.0	2.5	85.1%	57.9	1
205	中畝医院	県南西部	3.0%	1.1		1.3	3.1%	1.2	0.0	2.0	3.8%	1.1	
206	医療法人以心会難波医院	県南西部	84.4%	16.5	4.0	4.5	75.6%	14.3	2.0	4.6	78.3%	16.2	1
207	新倉敷メディカルスクエア	県南西部	94.8%	21.0	6.0	3.2	82.4%	21.2	11.0	2.1	118.5%	31.4	2
208	西崎内科医院	県南西部	55.8%	57.7		1.0	40.4%	43.8	0.0	1.0	40.9%	59.7	
209	医療法人村上脳神経外科・内科	県南西部	101.2%	13.1	386.0	2.1	97.4%	12.8	372.0	2.3	99.5%	12.6	345
210	医療法人弘智会井原第一クリニック	県南西部	5.8%	2.0	58.0	2.0	5.8%	2.0	58.0	2.0	5.8%	2.1	
211	医療法人平允会森本整形外科医院	県南西部	101.0%	19.8		4.1	99.4%	20.3	0.0	4.1	100.7%	21.0	
212	診療ドクター杉生	県南西部	1.7%	1.1	35.0	2.0	1.9%	1.4	26.0	2.0	2.3%	1.6	25
213	医療法人雄栄会角田医院	県南西部	93.6%	28.9	22.0	2.0	99.7%	28.1	0.0	2.0	95.3%	30.4	
214	泉クリニック	県南西部	2.8%	1.1	31.0	3.3	78.7%	33.9	20.0	3.7	85.0%	32.3	22
215	医療法人さかえ外科内科クリニック	県南西部	7.7%	2.2	19.0	2.6	6.2%	2.1	15.0	2.0	4.9%	2.1	14
216	杉生クリニック	県南西部	61.7%	37.6	6.0	1.1	72.3%	31.5	5.0	1.1	62.7%	30.9	
217	木村医院	県南西部	98.2%	184.0	0.0	1.1	90.0%	154.2	0.0	1.1	94.7%	182.4	0
218	にいつクリニック	県南西部	85.6%	74.2	14.0	2.2	95.2%	84.1	5.0	2.2	81.0%	67.7	7
219	医療法人おぐら整形外科医院	県南西部	75.0%	52.8		1.1	118.1%	81.5	0.0	1.1	106.9%	83.3	
220	医療法人福寿会藤戸クリニック	県南西部	78.8%	38.2	0.0	3.6	77.0%	49.0	0.0	4.4	77.8%	27.9	0
221	佐藤胃腸外科	県南西部	34.5%	3.8	0.0	3.9	24.9%	3.1	0.0	3.0	15.7%	2.6	0
222	やまな内科整形外科	県南西部	92.5%	43.1	22.0	2.7	96.1%	42.8	16.0	2.8	90.8%	38.6	22
223	伊木診療所	県南西部	5.0%	2.1	0.0	2.5	68.5%	33.3	1.0	2.5	63.9%	18.6	2
224	くにとみクリニック	県南西部	30.1%	6.3	5.0	2.0	41.2%	6.0	3.0	2.0	38.4%	5.7	6
225	医療法人浅桐産婦人科	県南西部	117.1%	6.6		2.5	118.9%	7.0	0.0	2.1	118.2%	6.1	3
226	医療法人西井産婦人科西井ウイメンズクリニック	県南西部	-	-	-	3.0	6.3%	1.0	0.0	-	-	-	-
227	西沢医院	県南西部	0.0%			1.0	0.3%		0.0	1.0	0.3%	1.0	
228	医療法人新樹会宮尾産婦人科クリニック	県南西部	-	-	-	1.0	-	-	-	-	-	-	-
229	医療法人谷口レディスクリニック	県南西部	74.9%	6.6	5.0	1.0	74.5%	6.5	4.0	1.0	67.7%	6.6	3
230	医療法人さくら会片山産婦人科クリニック	県南西部	-	-	-	-	0.0%	-	0.0	-	-	-	-
231	医療法人誠心会佐藤整形外科	県南西部	-	-	-	1.0	0.0%	-	0.0	1.0	0.0%	-	-
232	佐藤眼科医院	県南西部	11.2%	1.0	0.0	2.2	12.9%	1.0	0.0	2.2	11.6%	1.0	0
233	山内産婦人科クリニック	県南西部	8.7%	1.0		1.0	7.2%	1.0	0.0	1.0	6.4%	1.0	
234	ふじかわ眼科	県南西部	2.9%	1.0		1.1	4.2%	1.0	0.0	1.1	2.9%	1.0	
235	石川産婦人科医院	県南西部	1.2%	1.0	0.0	1.0	2.0%	1.0	0.0	1.0	1.6%	1.0	0
236	大山眼科	県南西部	4.3%	1.6		1.3	2.9%	1.2	0.0	1.3	3.7%	1.1	
237	平木眼科医院	県南西部	8.9%	0.3	0.0	1.2	38.1%	1.3	0.0	2.0	30.2%	1.0	
238	すぎもと眼科医院	県南西部	0.4%	2.0	0.0	1.3	0.2%	2.0	0.0	1.3	0.0%	-	0
239	すぎはら眼科・循環器科内科	県南西部	8.5%	1.3	0.0	2.0	8.7%	1.1	0.0	2.0	7.3%	1.2	0
240	斎藤医院	県南西部	0.0%	-	-	3.0	0.0%	-	0.0	2.0	-	-	-
241	笠岡市国民健康保険真鍋島診療所	県南西部	-	-	-	0.3	-	-	-	0.3	0.0%	-	-
242	陽森堂宮尾整形外科医院	県南西部	-	-	-	1.0	0.3%	1.0	0.0	-	-	-	-
243	橋産婦人科医院	県南西部	1.0%	1.0	0.0	1.0	1.1%	1.0	0.0	1.0	1.1%	1.0	0
244	医療法人清梁会高梁中央病院	高梁・新見	91.1%	40.0	773.0	22.3	90.5%	36.2	804.0	21.4	90.6%	36.5	867
245	医療法人慶真会大杉病院	高梁・新見	79.9%	60.1	258.0	8.1	74.9%	53.2	271.0	8.2	52.6%	41.4	242
246	医療法人真生会新見中央病院	高梁・新見	68.3%	20.3	334.0	8.8	65.5%	19.1	383.0	10.9	67.8%	22.1	327
247	高梁市国民健康保険成羽病院	高梁・新見	71.1%	23.5	264.0	7.8	60.3%	20.0	229.0	7.6	63.3%	21.0	244
248	医療法人思誠会渡辺病院	高梁・新見	88.0%	23.0	412.0	8.8	89.6%	23.6	406.0	9.7	90.0%	27.6	455
249	太田病院	高梁・新見	93.7%	40.1	88.0	4.7	84.1%	36.2	77.0	4.7	82.4%	36.4	75
250	医療法人淳和会長谷川記念病院	高梁・新見	85.5%	23.4	110.0	6.7	86.7%	27.2	130.0	6.6	88.6%	23.8	109
251	尾島クリニック	高梁・新見	0.0%	-	-	2.0	0.0%	-	0.0	2.0	-	-	-
252	国際貢献大学校メディカルクリニック	高梁・新見	18.0%	6.3	0.0	2.2	19.6%	7.6	0.0	2.2	17.3%	6.8	0
253	西医院	高梁・新見	0.0%	-	-	1.0	0.0%	-	0.0	1.0	-	-	-
254	医療法人啓優会こだま眼科	高梁・新見	9.7%	1.0	0.0	1.0	10.7%	1.0	0.0	1.0	11.3%	1.0	0
255	ふじかわ眼科高梁分院	高梁・新見	2.1%	1.0		2.0	4.1%	1.0	0.0	2.0	1.9%	1.0	
256	医療法人井口会総合病院落合病院	真庭	73.5%	25.9	332.0	14.7	70.3%	25.5	370.0	15.1	71.0%	25.3	393
257	社会医療法人緑社会金田病院	真庭	77.8%	17.3	1044.0	21.2	85.1%	18.6	1010.0	18.7	71.0%	20.2	1,012
258	真庭市国民健康保険湯原温泉病院	真庭	82.6%	30.9	331.0	7.7	53.2%	34.0	335.0	7.7	70.8%	27.2	370
259	医療法人敬和会近藤病院	真庭	78.6%	17.4	190.0	5.5	78.9%	18.0	196.0	6.2	77.2%	16.7	196
260	医療法人美甘会勝山病院	真庭	149.4%	29.3	187.0	8.5	78.2%	19.6	172.0	6.7	83.2%	22.0	215
261	中山病院	真庭	62.9%	21.2	0.0	3.4	73.9%	23.1	0.0	2.2	75.2%	24.6	0
262	医療法人さくもとクリニック	真庭	0.0%	-	-	1.0	0.0%	-	0.0	1.0	-	-	-
263	岸本整形外科医院	真庭	0.0%	-	3.0	2.0	0.0%	-	5.0	2.0	-	-	6
264	医療法人福寿会河本医院	真庭	92.8%	42.4		1.5	87.3%	41.5	0.0	1.3	84.5%	39.9	0
265	まにわ整形外科クリニック	真庭	70.1%	32.4	12.0	1.0	72.2%	32.8	6.0	1.0	73.3%	30.9	7
266	一般財団法人津山慈恵会津山中央病院	津山・英田	96.5%	12.3	4707.0	127.0	93.8%	11.7	5119.0	127.4	94.7%	11.1	5,162
267	特別医療法人平野同仁会総合病院津山第一病院	津山・英田	78.8%	25.7	852.0	16.0	87.9%	26.9	764.0	12.9	88.6%	24.1	864
268	さとう記念病院	津山・英田	84.6%	55.6	192.0	13.3	83.1%	54.3	220.0	13.3	82.3%	51.1	273

医療機関名	構想 区域名	H27				H28				H29			
		医師数	病床稼働率	平均在 院日数	救急車 受入件 数	医師数	病床稼働率	平均在 院日数	救急車 受入件 数	医師数	病床稼働率	平均在 院日数	救急車 受入件 数
269	一般財団法人共愛会芳野病院	津山・英田	93.4%	32.7	144.0	6.3	91.2%	33.8	145.0	6.3	137.9%	57.2	118
270	医療法人美風会美作中央病院	津山・英田	99.4%	458.7	2.0	4.0	99.7%	473.5	1.0	3.7	99.6%	588.0	2
271	医療法人和風会中島病院	津山・英田	81.2%	20.8	198.0	9.3	78.1%	18.8	163.0	9.0	83.1%	23.6	179
272	医療法人三水会田尻病院	津山・英田	93.7%	34.6	524.0	5.9	88.7%	36.3	421.0	6.2	87.4%	36.1	496
273	鏡野町国民健康保険病院	津山・英田	79.1%	29.4	336.0	7.3	71.3%	25.9	264.0	7.3	77.2%	28.4	300
274	津山中央記念病院	津山・英田	68.6%	13.7	18.0	5.9	65.9%	19.0	19.0	5.9	81.0%	24.6	24
275	美作市立大原病院	津山・英田	80.2%	26.8	359.0	5.5	78.1%	23.5	330.0	5.5	77.7%	25.1	325
276	石川病院	津山・英田	90.0%	23.5	44.0	8.3	91.2%	48.8	48.0	8.3	94.8%	52.2	46
277	社会医療法人清風会日本原病院	津山・英田	82.0%	44.0	101.0	6.9	79.5%	33.6	126.0	6.9	74.7%	31.5	114
278	医療法人晴願会大谷病院	津山・英田	0.0%	-	0.0	2.4	84.7%	230.0	0.0	2.4	93.5%	190.4	2
279	医療法人三憲会柵原病院	津山・英田	7.8%	10.6	37.0	3.6	77.6%	103.8	40.0	3.6	75.8%	80.5	45
280	赤堀病院	津山・英田	75.4%	5.7	10.0	4.2	68.3%	6.3	9.0	4.2	96.6%	5.6	10
281	医療法人津山内田整形外科	津山・英田	-	-	-	1.0	0.0%	-	0.0	1.0	0.0%	-	0
282	衣笠内科医院	津山・英田	0.0%	-	-	2.0	0.0%	-	0.0	2.0	-	-	-
283	美作市立作東診療所	津山・英田	0.0%	-	0.0	1.3	0.0%	-	0.0	1.1	-	-	-
284	福田産婦人科	津山・英田	37.6%	7.6	3.0	1.0	40.5%	7.8	2.0	1.0	45.0%	7.0	1
285	河原内科松尾小児科クリニック	津山・英田	96.5%	169.5	0.0	3.0	101.7%	160.3	3.0	4.0	93.2%	187.3	8
286	医療法人晴風会三村医院	津山・英田	0.0%	-	-	2.0	0.0%	-	0.0	2.0	0.0%	-	0
287	医療法人鴻鶴会岡外科胃腸肛門科	津山・英田	54.0%	11.8	1.0	2.4	49.9%	11.0	0.0	2.4	44.6%	11.5	1
288	小畑醫院	津山・英田	89.9%	39.0	-	3.6	85.9%	45.8	0.0	3.6	99.5%	94.5	-
289	福井医院	津山・英田	-	-	-	2.1	37.8%	24.4	7.0	2.1	48.6%	29.7	4
290	原医院	津山・英田	71.6%	24.6	192.0	3.1	71.6%	28.8	156.0	3.0	70.8%	20.6	96
291	近光整形外科診療所	津山・英田	46.3%	31.8	22.0	2.9	1.7%	1.2	20.0	2.5	45.0%	29.4	-
292	医療法人万袋医院	津山・英田	9.4%	58.8	-	1.4	3.1%	19.3	0.0	1.6	3.1%	8.5	-
293	石井医院	津山・英田	68.7%	7.4	4.0	2.0	70.2%	6.8	2.0	2.0	116.7%	6.9	3
294	医療法人龜乃甲診療所	津山・英田	0.0%	-	-	2.0	0.0%	-	0.0	2.0	-	-	-
295	井戸内科クリニック	津山・英田	0.0%	-	5.0	1.0	0.0%	-	0.0	1.0	-	-	7
296	内田整形外科医院	津山・英田	30.5%	44.5	24.0	1.1	29.6%	69.0	0.0	1.1	38.6%	70.4	-
297	西粟倉村国民健康保険診療所	津山・英田	0.0%	-	-	0.7	0.0%	-	0.0	1.2	-	-	-
298	只友医院	津山・英田	66.9%	101.1	1.0	1.0	29.5%	76.0	1.0	1.0	-	-	-
299	薄元医院	津山・英田	0.7%	1.0	14.0	2.0	1.2%	1.0	0.0	1.0	0.5%	1.0	13

医政地発 0207 第 4 号
平成 30 年 2 月 7 日

各都道府県衛生主幹(部)局長 殿

厚生労働省医政局地域医療計画課長
(公 印 省 略)

地域医療介護総合確保基金(医療分)に係る標準事業例の取扱いについて

標記につきましては、「地域医療介護総合確保基金(医療分)に係る標準事業例及び標準単価の設定について」(平成 29 年 1 月 27 日医政地発 0127 第 1 号)をもって通知したところですが、今般、基金の有効かつ効率的な活用を図るため、事業区分 I の事業内容の取扱いを別添のとおり整理しましたので、通知いたします。

つきましては、平成 30 年度以降の都道府県計画の策定に当たりまして、別添内容を踏まえて事業を計上していただくようお願いいたします。

地域医療介護総合確保基金（医療分）の対象事業の取扱い

事業区分Ⅰについては、「地域医療構想の達成に向けた医療機関の施設又は設備の整備に関する事業」を対象としていますが、標準事業例「5. 病床の機能分化・連携を推進するための基盤整備」において、以下に掲げる事業についても、当該整備に関連するものとして対象として差し支えないこととします。

1. 地域医療構想の達成に向けた医療機関の事業縮小の際に要する費用

(1) 建物の改修整備費

病床削減に伴い不要となる病棟・病室等を他の用途へ変更（機能転換以外）するために必要な改修費用

（注）各都道府県の地域医療構想公示日までに取得（契約）したものに限り対象とする。

【標準単価】

1㎡当たり単価：（鉄筋コンクリート）200,900円、（ブロック）175,100円

(2) 建物や医療機器の処分に係る損失

病床削減に伴い、不要となる建物（病棟・病室等）や不要となる医療機器の処分（廃棄、解体又は売却）に係る損失（財務諸表上の特別損失に計上される金額に限る）

（注1）各都道府県の地域医療構想公示日までに取得（契約）した建物及び医療機器に限り対象とする。

（注2）医療機器については、廃棄又は売却した場合に発生する損失（「固定資産除却損」、「固定資産廃棄損」及び「固定資産売却損」）のみを対象とする（「有姿除却」は対象としない）。

（注3）建物については、廃棄又は売却した場合に発生する損失（「固定資産除却損」、「固定資産廃棄損」及び「固定資産売却損」）を対象とするが、法人税法上「有姿除却」として認められる場合に限り、廃棄又は売却を伴わない損失（固定資産除却損）についても対象とする。この場合、翌年度以降、解体する際に発生する損失（固定資産廃棄損）についても、対象とする。

（注4）「固定資産売却損」については、関係事業者への売却は対象外とし、第三者への売却のみを対象とする。ただし、複数の不動産鑑定士や専門業者の鑑定状況を踏まえた、市場価格と大幅な乖離がない場合（売却後に「購入者が未使用」又は「売却者が継続使用」する場合を除く。）は、関係事業者でも対象とする。

※ 関係事業者とは、医療法第51条第1項に定める理事長の配偶者がその代表者であることその他の当該医療法人又はその役員と厚生労働省令（医療法施行規則第32条の6第1項第1号）で定める特殊の関係がある者をいう。

【対象となる勘定科目】

- ・ 固定資産除却損
- ・ 固定資産廃棄損（解体費用、処分費用）
- ・ 固定資産売却損（売却収入を含む）

（3） 人件費

早期退職制度（法人等の就業規則等で定めたものに限る）の活用により上積みされた退職金の割増相当額

（注）地域医療構想の達成に向けた機能転換や病床削減に伴い退職する職員に限り対象とする。

【標準単価】

退職金の割増相当額：上乗せ分負担の補助（上限は 6,000 千円）

2. 地域医療構想調整会議が主催した地域医療構想セミナーの開催費用

医療機関や金融機関等の関係者に地域医療構想を理解してもらうためのセミナー、会議等の開催に必要な経費

※ 医療機関が将来を見据えた投資を行う場合や、金融機関が医療機関に融資を行う場合には、関係する医療機関と金融機関とが、地域医療構想の考え方や議論の状況等に共通の認識を持ち、地域医療構想に沿った事業計画に基づき適切な投資・融資が行われる必要がある。

【対象経費】

人件費、諸謝金、旅費、通信運搬費、会場借料、委託料等

4. 都道府県の実情に合わせた定量的な基準による議論の活性化

背景

病床機能報告に関しては、その内容等について、

- ① 回復期機能に該当する病棟は、回復期リハビリテーション病棟や地域包括ケア病棟に限定されるといった誤解をはじめ、回復期機能に対する理解が進んでいないことにより、主として回復期機能を有する病棟であっても、急性期機能と報告されている病棟が一定数存在すること
- ② 実際の病棟には様々な病期の患者が入院していることから、主として急性期や慢性期の機能を担うものとして報告された病棟においても、回復期の患者が一定数入院し、回復期の医療が提供されていること

により、詳細な分析や検討が行われないうまま、回復期機能を担う病床が各構想区域で大幅に不足していると誤解させる事態が生じているという指摘がある。

医政地発0816 第1号

平成30年8月16日（内容）

なお、一部の都道府県では、都道府県医師会などの医療関係者等との協議を経て、関係者の理解が得られた医療機能の分類に関する地域の実情に応じた定量的な基準を作成し、医療機能や供給量を把握するための目安として、地域医療構想調整会議（医療法（昭和23年法律第205号）第30条の14第1項に規定する協議の場をいう。以下同じ。）における議論に活用することで、議論の活性化につなげている。

各都道府県においては、地域医療構想調整会議における議論を活性化する観点から、本年度中に、都道府県医師会などの医療関係者等と協議を経た上で、地域の実情に応じた定量的な基準を導入されたい。

構想区域別の病床機能と必要病床数推計の比較(佐賀方式による調整後)

(単位:床)

構想区域	病床機能区分	平成29(2017)年 7月1日現在の病床数 [病床機能報告から]				必要病床数推計 [地域医療構想策定支援ツールから]			
		佐賀方式		通常		H37(2025)			
		病床数	割合(※) ①	病床数	割合(※) ②	病床数	割合(※) ③	③-① (佐賀)	③-② (通常)
県南東部	高度急性期	2,199	20.2%	2,199	20.2%	1,187	12.5%	▲7.7 床	▲7.7 床
	急性期	3,850	35.3%	4,377	40.1%	3,335	35.2%	▲0.1 床	▲4.9 床
	回復期	1,924	17.6%	1,375	12.6%	2,927	30.9%	▲13.3 床	▲18.3 床
	慢性期	2,929	26.9%	2,951	27.1%	2,029	21.4%	▲5.5 床	▲5.7 床
県南西部	高度急性期	1,672	19.9%	1,672	19.9%	888	10.8%	▲9.1 床	▲9.1 床
	急性期	2,796	33.2%	3,281	39.0%	2,722	33.0%	▲0.2 床	▲6.0 床
	回復期	1,751	20.8%	1,258	15.0%	2,761	33.5%	▲12.7 床	▲18.5 床
	慢性期	2,192	26.1%	2,200	26.1%	1,866	22.7%	▲3.4 床	▲3.4 床
高梁・新見	高度急性期	0	0.0%	0	0.0%	17	3.6%	3.6 床	3.6 床
	急性期	277	35.6%	342	44.0%	123	26.4%	▲9.2 床	▲17.6 床
	回復期	178	22.9%	113	14.5%	134	28.8%	▲5.9 床	▲14.3 床
	慢性期	322	41.5%	322	41.5%	192	41.2%	▲0.3 床	▲0.3 床
真庭	高度急性期	0	0.0%	0	0.0%	25	5.4%	5.4 床	5.4 床
	急性期	250	41.5%	370	61.4%	157	33.9%	▲7.6 床	▲27.5 床
	回復期	181	30.0%	61	10.1%	175	37.8%	7.8 床	27.7 床
	慢性期	172	28.5%	172	28.5%	106	22.9%	▲5.6 床	▲5.6 床
津山・英田	高度急性期	125	6.1%	125	6.1%	132	8.6%	2.5 床	2.5 床
	急性期	790	38.4%	918	44.6%	501	32.7%	▲5.7 床	▲11.9 床
	回復期	411	20.0%	269	13.1%	483	31.6%	▲11.6 床	▲18.5 床
	慢性期	730	35.5%	744	36.2%	414	27.1%	▲8.4 床	▲9.1 床
計	高度急性期	3,996	17.6%	3,996	17.6%	2,249	11.1%	▲6.5 床	▲6.5 床
	急性期	7,963	35.0%	9,288	40.8%	6,838	33.9%	▲1.1 床	▲6.9 床
	回復期	4,445	19.5%	3,076	13.5%	6,480	32.1%	▲12.6 床	▲18.6 床
	慢性期	6,345	27.9%	6,389	28.1%	4,607	22.9%	▲5.0 床	▲5.2 床

※ 構想区域ごとの計に占める割合

佐賀方式による調整の具体的な内容

圏域	病床単位の 地域包括ケア入院管理料 算定病床数		病床機能報告 における 急性期病棟のうち 平均在棟日数が 22日超の 病棟の病床数	病床機能報告を調整		
	急性期→回復期	慢性期→回復期	急性期→回復期	急性期から 差し引く	回復期へ 加える	慢性期から 差し引く
県南東部	63	22	464	▲527	549	▲22
県産西部	70	8	415	▲485	493	▲8
高梁・新見	12	0	53	▲65	65	0
真庭	10	0	110	▲120	120	0
津山・英田	36	14	92	▲128	142	▲14
	191	44	1,134	▲1,325	1,369	▲44

「回復期」の充足度を判断する際の病床機能報告の活用（案）

- 病床機能報告は、各医療機関が自主的に病棟機能を判断。この原則を踏まえつつ、地域医療構想調整会議分科会における協議に資するよう、病床機能報告で回復期以外と報告されている病棟のうち、
- ・ ①②については、回復期の過不足を判断する際に、回復期とみなす
 - ・ ③については、将来の見込みを判断する際に、参考情報とする
- ことで、病床機能報告と将来の病床の必要量の単純比較を補正してはどうか。

<p>①既に回復期相当</p>	<p>病床機能報告における急性期・慢性期病棟のうち、病床単位の地域包括ケア入院管理料算定病床数 <u>※病棟単位の報告である病床機能報告の制度的限界を補正</u></p> <p>病棟A 急性期の患者 回復期の患者 ←可能な限り客観指標で把握</p>
<p>②回復期への転換確実</p>	<p>調整会議分科会において他機能から回復期への転換協議が整った病床数 <u>※病床機能報告のタイムラグを補正</u></p>
<p>③回復期に近い急性期</p>	<p>病床機能報告における急性期病棟のうち、平均在棟日数が22日超の病棟の病床数</p> <p>病棟B 急性期の患者 回復期の患者 ←平均在棟日数22日超のイメージ</p>

構想区域別の病床機能と必要病床数推計の比較(埼玉方式による調整後)

(単位:床)

構想区域	病床機能区分	平成29(2017)年 7月1日現在の病床数 [病床機能報告から]				必要病床数推計 [地域医療構想策定支援ツールから]			
		埼玉方式		通常		H37(2025)			
		病床数	割合(※) ①	病床数	割合(※) ②	病床数	割合(※) ③	③-① (埼玉)	③-② (通常)
県南東部	高度急性期	1,058	10.1%	2,199	20.2%	1,187	12.5%	2.4 ㊦	▲7.7 ㊦
	急性期	3,533	33.7%	4,377	40.1%	3,335	35.2%	1.5 ㊦	▲4.9 ㊦
	回復期	3,490	33.3%	1,375	12.6%	2,927	30.9%	▲2.4 ㊦	18.3 ㊦
	慢性期	2,404	22.9%	2,951	27.1%	2,029	21.4%	▲1.5 ㊦	▲5.7 ㊦
県南西部	高度急性期	815	9.8%	1,672	19.9%	888	10.8%	1.0 ㊦	▲9.1 ㊦
	急性期	2,782	33.5%	3,281	39.0%	2,722	33.0%	▲0.5 ㊦	▲6.0 ㊦
	回復期	2,767	33.4%	1,258	15.0%	2,761	33.5%	0.1 ㊦	18.5 ㊦
	慢性期	1,932	23.3%	2,200	26.1%	1,866	22.7%	▲0.6 ㊦	▲3.4 ㊦
高梁・新見	高度急性期	0	0.0%	0	0.0%	17	3.6%	3.6 ㊦	3.6 ㊦
	急性期	241	31.0%	342	44.0%	123	26.4%	▲4.6 ㊦	▲17.6 ㊦
	回復期	182	23.4%	113	14.5%	134	28.8%	5.4 ㊦	14.3 ㊦
	慢性期	354	45.6%	322	41.5%	192	41.2%	▲4.4 ㊦	▲0.3 ㊦
真庭	高度急性期	0	0.0%	0	0.0%	25	5.4%	5.4 ㊦	5.4 ㊦
	急性期	257	40.7%	370	61.4%	157	33.9%	▲6.8 ㊦	▲27.5 ㊦
	回復期	202	32.0%	61	10.1%	175	37.8%	5.8 ㊦	27.7 ㊦
	慢性期	172	27.3%	172	28.5%	106	22.9%	▲4.4 ㊦	▲5.6 ㊦
津山・英田	高度急性期	212	10.5%	125	6.1%	132	8.6%	▲1.9 ㊦	2.5 ㊦
	急性期	490	24.2%	918	44.6%	501	32.7%	8.5 ㊦	▲11.9 ㊦
	回復期	618	30.5%	269	13.1%	483	31.6%	1.1 ㊦	18.5 ㊦
	慢性期	707	34.8%	744	36.2%	414	27.1%	▲7.7 ㊦	▲9.1 ㊦
計	高度急性期	2,085	9.4%	3,996	17.6%	2,249	11.1%	1.7 ㊦	▲6.5 ㊦
	急性期	7,303	32.9%	9,288	40.8%	6,838	33.9%	1.0 ㊦	▲6.9 ㊦
	回復期	7,259	32.7%	3,076	13.5%	6,480	32.1%	▲0.6 ㊦	18.6 ㊦
	慢性期	5,569	25.0%	6,389	28.1%	4,607	22.9%	▲2.1 ㊦	▲5.2 ㊦

※ 構想区域ごとの計に占める割合

…桃色のセルの数値を変えると、しきい値を変えた場合の結果が表示されます。

区分線1で高度急性期に分類する要件		しきい値	
		稼働病床1床当たりの月間の回数	40床の病棟に換算した場合
手術	A 全身麻酔下手術	2.0回/月・床以上	80回/月以上
	B 胸腔鏡・腹腔鏡下手術	0.5回/月・床以上	20回/月以上
がん	C 悪性腫瘍手術	0.5回/月・床以上	20回/月以上
脳卒中	D 超急性期脳卒中加算	あり	あり
	E 脳血管内手術	あり	あり
心血管疾患	F 経皮的冠動脈形成術	0.5回/月・床以上	20回/月以上
救急	G 救急搬送診療科	あり	あり
	H 救急医療に係る諸項目（下記の合計） ・救命のための気管内挿管 ・体表面・食道ベレーシング法 ・非閉鎖的心アゴカテージ	0.2回/月・床以上	8回/月以上
	I 重症患者への対応に係る諸項目（下記の合計） ・経皮的肺動脈圧測定 ・持続経路式血液濾過 ・大動脈バルーンポンピング法 ・経皮的肺補助法 ・人工心臓	0.2回/月・床以上	8回/月以上
	J 全身管理への対応に係る諸項目（下記の合計） ・経皮的動脈圧測定(1時間超) ・ドレーン法	8.0回/月・床以上	320回/月以上

上記A～Jのうち1つ以上を満たす

※…主たる診療科が産科・産婦人科・小児科・小児外科であるものを除く。

救命・ICU・SCU・HCU	該当する病棟の割合（全国）			
	一般病棟 7:1 (%)	一般病棟 7:1以外 (%)	有床診の一般病床 (%)	地域包括ケア病棟
50.0%	1.3%	0.0%	1.4%	0.0%
19.4%	3.3%	0.0%	1.4%	0.0%
22.2%	2.6%	0.0%	0.0%	0.0%
22.2%	0.0%	0.0%	0.0%	算定不可
36.1%	0.7%	1.1%	1.4%	0.0%
19.4%	2.6%	0.0%	1.4%	0.0%
27.8%	7.3%	0.0%	1.4%	算定不可
69.4%	0.0%	0.0%	1.4%	0.0%
55.6%	1.3%	1.1%	0.0%	0.0%
58.3%	0.7%	1.1%	0.0%	0.0%
91.7%	16.6%	3.3%	4.3%	5.6%

区分線2で急性期に分類する要件		しきい値	
		稼働病床1床当たりの月間の回数	40床の病棟に換算した場合
手術	K 手術	2.0回/月・床以上	80回/月以上
	L 胸腔鏡・腹腔鏡下手術	0.30回/月・床以上	12回/月以上
がん	M 放射線治療（レセプト枚数）	0.15回/月・床以上	6回/月以上
	N 化学療法（日数）	1.25日/月・床以上	50回/月以上
救急	O 予定外の救急医療入院の人数	3.00人/月・床以上	120回/月以上
重症度等	P 一般病棟用の重症度、医療・看護必要度を満たす患者割合	30.0%以上	30回/月以上

上記K～Pのうち1つ以上を満たす

※…主たる診療科が産科・産婦人科・小児科・小児外科であるものを除く。

一般病棟 7:1 (%)	該当する病棟の割合（全国）			
	一般病棟 10:1 (%)	その他 一般病棟 (%)	有床診の一般病床 (%)	地域包括ケア病棟
11.3%	1.5%	0.0%	21.7%	0.0%
9.9%	0.0%	0.0%	1.4%	0.0%
8.6%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
10.6%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
44.4%	48.5%	13.6%	0.0%	11.1%
39.7%	4.4%	9.1%	0.0%	0.0%
78.1%	51.5%	22.7%	23.2%	16.7%

大区分	入院科・診療科	4機能区分	該当病棟数	1日当たり入院患者数	許可病床数	病床稼働率	備考	
成人の医療等	救命救急・ICU等	高度急性期	36病棟	279人/日	419床	66.6%	区分線1・区分線2によって高度急性期・急性期・回復期に区分	
	一般病棟・地域包括ケア病床等	高度急性期	33病棟	1,229人/日	1,429床	86.0%		
		急性期	147病棟	5,069人/日	6,294床	80.5%		
		回復期	166病棟	4,125人/日	5,870床	70.3%		
		回復期/リハビリ病棟	回復期	29病棟	1,049人/日	1,311床		80.0%
	特殊疾患病棟・障害者施設等	長期期	33病棟	1,294人/日	1,527床	84.7%		
	医療療養病床	慢性期	88病棟	2,854人/日	3,576床	79.8%		
	介護療養病床	慢性期	10病棟	378人/日	420床	89.9%		
周産期	MFICU・NICU・GCU	高度急性期	8病棟	74人/日	102床	72.3%		
	産科の一般病床	急性期	35病棟	538人/日	772床	69.6%		
小児	小児入院管理科・小児科の一般病棟等	高度急性期	3病棟	93人/日	135床	68.7%	医師・看護師の配置要件等を勘案し、入院料の種類に応じて高度急性期・急性期・回復期に区分	
		急性期	5病棟	108人/日	155床	69.4%		
		回復期	2病棟	52人/日	78床	66.9%		
緩和ケア	緩和ケア病棟	急性期	4病棟	49人/日	82床	60.1%	放射線治療の実施がある病棟を急性期、ない病棟を慢性期とする	
		慢性期	3病棟	28人/日	46床	60.2%		

4機能ごとに集計

4機能区分	該当病棟数	1日当たり入院患者数	許可病床数	病床稼働率
高度急性期 計	80病棟	1,674人/日	2,085床	80.3%
急性期 計	191病棟	5,763人/日	7,303床	78.9%
回復期 計	197病棟	5,226人/日	7,259床	72.0%
慢性期 計	134病棟	4,553人/日	5,569床	81.8%
入院料に関する報告がなく分類できない病棟の病床	40病棟	256人/日	852床	30.0%
合計等	642病棟	17,473人/日	23,068床	75.7%

都道府県 を選択	33:岡山県	コード番号 33	構想区域数 5圏域
-------------	--------	-------------	--------------

01 02 03 04 05
K3301 K3302 K3303 K3304 K3305

<許可病床数>

大区分	入院科・診療科	4機能区分	岡山県計	県南東部	県南西部	高梁・新見	真庭	津山・英田
成人の 医療等	救命救急・ICU等	高度急性期	419床	255床	134床	0床	0床	30床
	一般病棟・ 地域包括ケア病床等	高度急性期	1,429床	720床	527床	0床	0床	182床
		急性期	6,294床	2,878床	2,551床	225床	257床	383床
		回復期	5,870床	2,848床	2,165床	182床	202床	473床
	回復期リハビリ病棟	回復期	1,311床	610床	602床	0床	0床	99床
	特殊疾患病棟・障害者施設等	慢性期	1,527床	908床	587床	32床	0床	0床
医療療養病床	医療療養病床	慢性期	3,576床	1,337床	1,185床	290床	172床	592床
		慢性期	420床	127床	146床	32床	0床	115床
	介護療養病床	慢性期	420床	127床	146床	32床	0床	115床
周産期	MFICU・NICU・GCU	高度急性期	102床	33床	69床	0床	0床	0床
	産科の一般病床	急性期	772床	437床	212床	16床	0床	107床
小児	小児入院管理料・小児科 の一般病棟等	高度急性期	135床	50床	85床	0床	0床	0床
		急性期	155床	136床	19床	0床	0床	0床
		回復期	78床	32床	0床	0床	0床	46床
緩和ケア	緩和ケア病棟	急性期	82床	82床	0床	0床	0床	0床
		慢性期	46床	32床	14床	0床	0床	0床
高度急性期 計			2,085床	1,058床	815床	0床	0床	212床
急性期 計			7,303床	3,533床	2,782床	241床	257床	490床
回復期 計			7,259床	3,490床	2,767床	182床	202床	618床
慢性期 計			5,569床	2,404床	1,932床	354床	172床	707床
不明			852床	554床	109床	34床	38床	117床
合計			23,068床	11,039床	8,405床	811床	669床	2,144床

<1日当たり入院患者数>

大区分	入院科・診療科	4機能区分	岡山県計	県南東部	県南西部	高梁・新見	真庭	津山・英田
成人の 医療等	救命救急・ICU等	高度急性期	279人/日	151人/日	104人/日	0人/日	0人/日	24人/日
	一般病棟・ 地域包括ケア病床等	高度急性期	1,229人/日	613人/日	460人/日	0人/日	0人/日	156人/日
		急性期	5,069人/日	2,240人/日	2,040人/日	183人/日	205人/日	401人/日
		回復期	4,125人/日	2,001人/日	1,490人/日	145人/日	117人/日	373人/日
	回復期リハビリ病棟	回復期	1,049人/日	434人/日	533人/日	0人/日	0人/日	82人/日
	特殊疾患病棟・障害者施設等	慢性期	1,294人/日	771人/日	493人/日	30人/日	0人/日	0人/日
医療療養病床	医療療養病床	慢性期	2,854人/日	1,068人/日	954人/日	179人/日	140人/日	513人/日
		慢性期	378人/日	108人/日	132人/日	31人/日	0人/日	107人/日
	介護療養病床	慢性期	378人/日	108人/日	132人/日	31人/日	0人/日	107人/日
周産期	MFICU・NICU・GCU	高度急性期	74人/日	29人/日	45人/日	0人/日	0人/日	0人/日
	産科の一般病床	急性期	538人/日	265人/日	175人/日	3人/日	0人/日	95人/日
小児	小児入院管理料・小児科 の一般病棟等	高度急性期	93人/日	32人/日	61人/日	0人/日	0人/日	0人/日
		急性期	108人/日	95人/日	13人/日	0人/日	0人/日	0人/日
		回復期	52人/日	11人/日	0人/日	0人/日	0人/日	41人/日
緩和ケア	緩和ケア病棟	急性期	49人/日	49人/日	0人/日	0人/日	0人/日	0人/日
		慢性期	28人/日	20人/日	8人/日	0人/日	0人/日	0人/日
高度急性期 計			1,674人/日	824人/日	670人/日	0人/日	0人/日	181人/日
急性期 計			5,763人/日	2,649人/日	2,228人/日	186人/日	205人/日	496人/日
回復期 計			5,226人/日	2,446人/日	2,022人/日	145人/日	117人/日	497人/日
慢性期 計			4,553人/日	1,966人/日	1,587人/日	239人/日	140人/日	620人/日
不明			256人/日	228人/日	15人/日	0人/日	0人/日	13人/日
合計			17,473人/日	8,112人/日	6,523人/日	570人/日	462人/日	1,806人/日

	岡山県計	県南東部	県南西部	高梁・新見	真庭	津山・英田
高度急性期	9.7%	10.5%	10.3%	0.0%	0.0%	10.1%
急性期	33.5%	33.6%	34.2%	32.6%	44.3%	27.7%
回復期	30.4%	31.0%	31.1%	25.4%	25.3%	27.7%
慢性期	26.4%	24.9%	24.4%	42.0%	30.4%	34.6%

	岡山県計	県南東部	県南西部	高梁・新見	真庭	津山・英田
一般病棟・ 地域包括ケア病床等	高度急性期	11.8%	12.6%	11.5%	0.0%	16.8%
	急性期	48.6%	46.1%	51.1%	55.8%	43.1%
	回復期	39.6%	41.2%	37.3%	44.2%	36.3%

埼玉県地域医療構想 病床機能報告データ等を用いた医療提供体制分析

埼玉県 保健医療部 保健医療政策課
平成30年6月1日

目的

客観的な基準により地域の医療機能の現状を分析し、各医療機関が、自機関の立ち位置を確認し、地域で医療機能の分化と連携を議論するための「目安」を提供する。

4つの入院医療機能(高度急性期/急性期/回復期/慢性期)について、地域医療構想で推計した将来の病床の必要量と病床機能報告の機能別病床数は、算出方法が異なるため、単純比較することができない。

【地域医療構想調整会議の委員からの意見】

- ・医療機能の捉え方は各病院によってかなり差がある。報告上の機能と実際の機能が異なり、構想に関する議論が困難である。
- ・医療機能の区分について、本来は国で客観的な基準を示すべきであるが、県独自でも検討するべきではないか。



各医療機関の自主的な判断により報告された内容を尊重しつつ、別の観点として、算定している入院料や具体的な医療提供状況から客観的な基準を作成し、「4機能」が指す具体的な内容について、共通認識を持ちやすくする。

なお、基準は「絶対の閾値」ではなく、ある程度の幅をもたせて考えることが必要。

今回の機能区分の課題意識

<病床機能報告の4機能>

- **主観的な区分**
—各医療機関の自主的な選択に依拠
- **病棟を単位とした区分**
—各医療機関の経営判断に用いやすい

<地域医療構想の4機能>

- **客観的な基準**
—診療報酬点数（医療資源投入量）に応じた区分
- **日々の患者を単位とした区分**
—同じ病棟にいても、日ごとに区分が変わる



地域医療構想の客観的な基準を、「日々の患者を単位とした区分」から「病棟を単位とした区分」に置き換えられれば、「客観的」かつ「病棟を単位とする」区分基準ができる。

この基準によって地域の病棟や医療機関を整理することで、地域の中でどのような役割分担が行われているのかを可視化

4

機能区分の枠組み

- 「ICU→高度急性期」「回復期リハ病棟→回復期」「療養病棟→慢性期」など、どの医療機能と見なすが明らかな入院料の病棟は、当該医療機能として扱う。
- 特定の医療機能と結びついていない一般病棟・有床診療所の一般病床・地域包括ケア病棟（周産期・小児以外）を対象に、具体的な機能の内容に応じて客観的に設定した区分線1・区分線2によって、高度急性期/急性期/回復期を区分する。
- 特殊性の強い周産期・小児・緩和ケアは切り分けて考える。

4機能	大区分				
	主に成人		周産期	小児	緩和ケア
高度急性期	救命救急 ICU SCU HCU	有床診療所の一般病床 地域包括ケア病棟	MFICU NICU GCU	PICU 小児入院医療管理料1	
急性期			産科の一般病棟 産科の有床診療所	小児入院医療管理料2,3 小児科の一般病棟7:1	緩和ケア病棟 (放射線治療あり)
回復期	回復期 リハビリ病棟			小児入院医療管理料4,5 小児科の一般病棟7:1以外 小児科の有床診療所	
慢性期	療養病棟 特殊疾患病棟 障害者施設等				緩和ケア病棟 (放射線治療なし)

↑ 切り分け

具体的な機能に応じて区分線を引く⁵

機能区分の適用結果(大区分×4機能別に整理)

4機能	大区分				
	主に成人		周産期	小児	緩和ケア
高度急性期	救命救急・ICU等 733床、61.9%	区分線1以上 2852床、79.1%	MFICU・NICU・GCU 581床、96.2%	小児入院医療管理料1 116床、79.4%	
急性期	区分線1～2の間 12215床、79.0%		産科の一般病棟 産科の有床診療所 1,550床、67.9%	小児入院医療管理料2・3 小児科の一般病棟7:1 723床、46.7%	緩和ケア病棟 (放射線治療あり) 97床、63.6%
回復期	回復期 リハビリ病棟 2737床、86.5%	区分線2以下 10466床、65.0%		小児入院医療管理料4・5 小児科の一般病棟7:1以外 小児科の有床診療所 87床、70.5%	
慢性期	療養病棟 特殊疾患病棟 障害者施設等 9451床、89.0%				緩和ケア病棟 (放射線治療なし) 99床、65.3%

…産科・小児科を除く一般病棟、有床診療所の一般病床、地域包括ケア病棟

※各欄、左側の数字が許可病床数、右側の数字が病床稼働率を示す。

平成28年度病床機能報告のデータから作成

7

高度急性期・急性期の区分(区分線1)の指標

○救命救急やICU等において、特に多く提供されている医療

- A：【手術】全身麻酔下手術
- B：【手術】胸腔鏡・腹腔鏡下手術
- C：【がん】悪性腫瘍手術
- D：【脳卒中】超急性期脳卒中加算
- E：【脳卒中】脳血管内手術
- F：【心血管疾患】経皮的冠動脈形成術(※)
- G：【救急】救急搬送診療料
- H：【救急】救急医療に係る諸項目(☆)
- I：【救急】重症患者への対応に係る諸項目(☆)
- J：【全身管理】全身管理への対応に係る諸項目(☆)

※…診療報酬上の入院料ではなくデータから特定がしにくいCCUへの置き換えができなかったこと、経皮的冠動脈形成術の算定が一般病棟7:1よりもICU等に集中していることによる。

☆…病床機能報告のデータ項目のうち、救命救急やICU等で算定が集中しているものに限定。

→これらの医療内容に関する稼働病床数当たりの算定回数を指標に用い、しきい値を設定。

高度急性期・急性期の区分(区分線1)のしきい値

OA~Jのいずれかを満たす病棟の割合は、救命救急・ICU等で92.5%

区分線1で高度急性期に分類する要件		しきい値		該当する病棟の割合				
		稼働病床1床当たりの月間の回数	40床の病棟に換算した場合	救命・ICU	一般病棟 7:1 (※)	一般病棟 7:1以外 (※)	有床診の一般病床 (※)	地域包括ケア病棟
手術	A 全身麻酔下手術	2.0回/月・床以上	80回/月以上	40.0%	1.7%	0.0%	2.6%	0.0%
	B 胸腔鏡・腹腔鏡下手術	0.5回/月・床以上	20回/月以上	17.5%	3.7%	0.0%	0.0%	0.0%
がん	C 悪性腫瘍手術	0.5回/月・床以上	20回/月以上	22.5%	2.0%	0.0%	0.0%	0.0%
脳卒中	D 超急性期脳卒中加算	あり	あり	25.0%	0.0%	0.0%	0.0%	算定不可
	E 脳血管内手術	あり	あり	21.3%	1.7%	0.6%	0.0%	0.0%
心血管疾患	F 経皮的冠動脈形成術	0.5回/月・床以上	20回/月以上	27.5%	2.8%	1.7%	1.3%	0.0%
救急	G 救急搬送診療料	あり	あり	7.5%	1.7%	0.0%	0.0%	算定不可
	H 救急医療に係る諸項目 (下記の合計) ・救命のための気管挿管 ・体表電気除細作 ・非開胸的心マッサージ	0.2回/月・床以上	8回/月以上	66.3%	3.1%	2.8%	2.6%	0.0%
	I 重症患者への対応に係る諸項目 (下記の合計) ・観血的動脈圧測定 ・持続経路式血液濾過 ・大動脈カテーテル挿入 ・経皮的冠動脈形成術 ・人工心臓	0.2回/月・床以上	8回/月以上	48.8%	2.3%	0.6%	0.0%	0.0%
全身管理	J 全身管理への対応に係る諸項目 (下記の合計) ・観血的動脈圧測定(1時間超) ・ドレーン法	8.0回/月・床以上	320回/月以上	46.3%	2.3%	0.0%	0.0%	0.0%
上記A~Jのうち1つ以上を満たす				92.5%	16.8%	4.0%	6.4%	0.0%

※…主たる診療科が産科・産婦人科・小児科・小児外科であるものを除く。

急性期・回復期の区分(区分線2)の指標

○一般病棟7:1において多く提供されている医療

- K:【手術】手術
- L:【手術】胸腔鏡・腹腔鏡下手術
- M:【がん】放射線治療
- N:【がん】化学療法
- O:【救急】救急搬送による予定外の入院

○一般病棟や地域包括ケア病棟で共通して用いられている指標

- P:【重症度、医療・看護必要度】
基準(「A得点2点以上かつB得点3点以上」「A得点3点以上」「C得点1点以上」)を満たす患者割合

→これらの医療内容に関する稼働病床数当たりの算定回数等を指標に用い、しきい値を設定。

急性期・回復期の区分(区分線2)のしきい値

OK～Pのいずれかを満たす病棟・有床診療所の割合は、
産科・小児科を除く一般病棟7:1で75.0%、10:1で45.5%、有床診で24.4%。

区分線2で急性期に分類する要件		しきい値		該当する病棟の割合				
		稼働病床1床当たりの月間の回数	40床の病棟に換算した場合	一般病棟 7:1 (※)	一般病棟 10:1 (※)	その他 一般病棟 (※)	有床診の 一般病床 (※)	地域包括 ケア病棟
手術	K 手術	2.0回/月・床以上	80回/月以上	10.2%	2.7%	6.0%	21.8%	0.0%
	L 胸腔鏡・腹腔鏡下手術	0.1回/月・床以上	4回/月以上	1.7%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
がん	M 放射線治療(レセプト枚数)	0.1枚/月・床以上	4枚/月以上	9.7%	2.7%	0.0%	0.0%	算定不可
	N 化学療法(日数)	1.0日/月・床以上	40日/月以上	17.3%	0.9%	1.5%	2.6%	0.0%
救急	O 予定外の救急医療入院の人数	10人/月・床以上	400人/月以上	17.3%	13.6%	6.0%	0.0%	0.0%
重症度等	P 一般病棟用の重症度、医療・看護必要度を満たす患者割合	25%以上	25%以上	57.1%	38.2%	3.0%	0.0%	7.7%
上記K～Pのうち1つ以上を満たす				75.0%	45.5%	16.4%	24.4%	7.7%

※…主たる診療科が産科・産婦人科・小児科・小児外科であるものを除く。

平成28年度病床機能報告のデータから作成

医政地発 0816 第 1 号
平成 30 年 8 月 16 日

各都道府県衛生主管部（局）長 殿

厚生労働省医政局地域医療計画課長
（ 公 印 省 略 ）

地域医療構想調整会議の活性化のための地域の实情に応じた
定量的な基準の導入について

病床機能報告に関しては、その内容等について、

- ① 回復期機能に該当する病棟は、回復期リハビリテーション病棟や地域包括ケア病棟に限定されるといった誤解をはじめ、回復期機能に対する理解が進んでいないことにより、主として回復期機能を有する病棟であっても、急性期機能と報告されている病棟が一定数存在すること
- ② 実際の病棟には様々な病期の患者が入院していることから、主として急性期や慢性期の機能を担うものとして報告された病棟においても、回復期の患者が一定数入院し、回復期の医療が提供されていること

により、詳細な分析や検討が行われないうまま、回復期機能を担う病床が各構想区域で大幅に不足していると誤解させる事態が生じているという指摘がある。

なお、一部の都道府県では、都道府県医師会などの医療関係者等との協議を経て、関係者の理解が得られた医療機能の分類に関する地域の实情に応じた定量的な基準を作成し、医療機能や供給量を把握するための目安として、地域医療構想調整会議（医療法（昭和 23 年法律第 205 号）第 30 条の 14 第 1 項に規定する協議の場をいう。以下同じ。）における議論に活用することで、議論の活性化につなげている。

各都道府県においては、地域医療構想調整会議における議論を活性化する観点から、本年度中に、都道府県医師会などの医療関係者等と協議を経た上で、地域の实情に応じた定量的な基準を導入されたい。

なお、地域の实情に応じた定量的な基準の導入に向けた地域での協議は、「地域医療構想調整会議の活性化に向けた方策について」（平成 30 年 6 月 22 日付医政地発 0622 第 2 号厚生労働省医政局地域医療計画課長通知）により示した都道府県単位の地域医療構想調整会議を活用し、議論を進めることが望ましい。

また、厚生労働省において、各都道府県が地域の实情に応じた定量的な基準を円滑に作成できるよう、データ提供等の技術的支援を実施していく予定であり、適宜活用されたい。

各都道府県衛生主管部（局）御中

厚生労働省医政局地域医療計画課

地域医療構想・病床機能報告における回復期機能について

地域医療構想における将来推計は患者数をベースに将来の病床の必要量を出しているのに対し、病床機能報告制度では様々な病期の患者が混在する病棟について最も適する機能1つを選択して報告する仕組みである。例えば回復期機能は、「急性期を経過した患者への在宅復帰に向けた医療やリハビリテーションを提供する機能」を指すものであり、当該機能を主として担う病棟が報告されるものであるから、単に回復期リハビリテーション病棟入院料等を算定している病棟のみを指すものではない。

しかしながら、この点の理解が不十分であるために、これまでの病床機能報告では、主として「急性期を経過した患者への在宅復帰に向けた医療やリハビリテーションを提供する機能」を有する病棟であっても、急性期機能や慢性期機能と報告されている病棟が一定数存在することが想定される。

また、実際の病棟には様々な病期の患者が入院していることから、主として急性期や慢性期の機能を担うものとして回復期機能以外の機能が報告された病棟においても、急性期を経過した患者が一定数入院し、在宅復帰に向けた医療やリハビリテーションが提供されていたり、在宅医療の支援のため急性期医療が提供されていたりする場合があると考えられる。また、回復期機能が報告された病棟においても、急性期医療が行われている場合がある。

これらを踏まえると、現時点では、全国的に回復期を担う病床が大幅に不足し、必要な回復期医療を受けられない患者が多数生じている状況ではないと考えているが、病床機能報告の集計結果と将来の病床の必要量との単純な比較から、回復期機能を担う病床が各構想区域で大幅に不足しているように誤解させる状況が生じていると想定される。

このため、今後は、各医療機関に、各病棟の診療の実態に即した適切な医療機能を報告していただくこと、また、高齢化の進展により、将来に向けて回復期の医療需要の増加が見込まれる地域では、地域医療構想調整会議において、地域の医療機関の診療実績や将来の医療需要の動向について十分に分析を行った上で、機能分化・連携を進めていただくことが重要と考えており、地域医療構想の達成に向けた取組等を進める上で、ご留意いただきたい。

なお、これに関連して、回復期機能に関してこれまで頂いた質問へのQ Aを別紙のとおり取りまとめたので、地域医療構想の達成に向けた取組等の参考としていただきたい。

(担当)

厚生労働省医政局地域医療計画課

藤本、佐藤、竹内、古川

TEL 03-3595-2186

E-mail iryo-keikaku@mhlw.go.jp

(問1) 病床機能報告において、回復期機能を選択する場合の基準はあるか。

(答)

回復期機能については、「急性期を経過した患者への在宅復帰に向けた医療やリハビリテーションを提供する機能」と定義している。このため、リハビリテーション等を提供していない場合であっても、病棟の患者に対し、主として「急性期を経過した患者への在宅復帰に向けた医療」を提供している病棟については、回復期機能を選択することが適当と考えられる。

こうした考え方は、平成29年度病床機能報告の報告マニュアルにおいてもお示ししている。

(問2) 病床機能報告において回復期機能を選択した病棟では、回復期リハビリテーション病棟入院料又は地域包括ケア病棟入院料しか算定できず、急性期の入院料や加算等を算定できないのか。

(答)

病床機能報告は、医療機関の各病棟が担っている医療機能を把握し、その報告を基に、地域における医療機能の分化・連携を進めることを目的として実施しているものであり、いずれの医療機能を選択した場合であっても、診療報酬の選択に影響を与えるものではない。

この点については、平成29年度病床機能報告の報告マニュアルにおいてもお示ししている。

(問3) 「地域医療構想を踏まえた「公的医療機関等2025プラン」策定について(依頼)」(平成29年8月4日付け医政発0804第2号厚生労働省医政局長通知)に添付された2025プランの記載例の中に、「地域に不足する回復期機能を提供する」との文言があるが、2025プランの策定対象となる公的医療機関等は必ず回復期機能を担わなければならないこととなるのか。

(答)

本記載はあくまで記載例としてお示したものにすぎず、公的医療機関等が、今後、必ず回復期を担わなければならないという趣旨ではない。

実際の各医療機関の役割については、まずは各医療機関において、診療実績や地域の実情等を踏まえていずれの医療機能をどの程度担うかについて検討いただいた後、地域医療構想調整会議で協議・合意形成をいただいた上で決定することが重要である。

改正の趣旨

地域間の医師偏在の解消等を通じ、地域における医療提供体制を確保するため、都道府県の医療計画における医師の確保に関する事項の策定、臨床研修病院の指定権限及び研修医定員の決定権限の都道府県への移譲等の措置を講ずる。

平成30年度第2回
都道府県医療政策研修会
平成30年8月31日
資料
2

改正の概要

1. 医師少数区域等で勤務した医師を評価する制度の創設【医療法】
医師少数区域等における一定期間の勤務経験を通じた地域医療への知見を有する医師を厚生労働大臣が評価・認定する制度の創設や、当該認定を受けた医師を一定の病院の管理者として評価する仕組みの創設
2. 都道府県における医師確保対策の実施体制の強化【医療法】
都道府県においてPDCAサイクルに基づく実効的な医師確保対策を進めるための「医師確保計画」の策定、都道府県と大学、医師会等が必ず連携すること等を目的とした「地域医療対策協議会」の機能強化、効果的な医師の配置調整等のための地域医療支援事務の見直し 等
3. 医師養成過程を通じた医師確保対策の充実【医師法、医療法】
医師確保計画との整合性の確保の観点から医師養成過程を次のとおり見直し、各過程における医師確保対策を充実
 - ・医学部：都道府県知事から大学に対する地域枠・地元出身入学者枠の設定・拡充の要請権限の創設
 - ・臨床研修：臨床研修病院の指定、研修医の募集定員の設定権限の国から都道府県への移譲
 - ・専門研修：国から日本専門医機構等に対し、必要な研修機会を確保するよう要請する権限の創設
 都道府県の意見を聴いた上で、国から日本専門医機構等に対し、地域医療の観点から必要な措置の実施を意見する仕組みの創設 等
4. 地域の外来医療機能の偏在・不足等への対応【医療法】
外来医療機能の偏在・不足等の情報を可視化するため、二次医療圏を基本とする区域ごとに外来医療関係者による協議の場を設け、夜間救急体制の連携構築など地域における外来医療機関間の機能分化・連携の方針と併せて協議・公表する仕組みの創設
5. その他【医療法等】
 - ・地域医療構想の達成を図るための、医療機関の開設や増床に係る都道府県知事の権限の追加
 - ・健康保険法等について所要の規定の整備 等

施行期日

2019年4月1日。(ただし、2のうち地域医療対策協議会及び地域医療支援事務に係る事項、3のうち専門研修に係る事項並びに5の事項は公布日、1の事項及び3のうち臨床研修に係る事項は2020年4月1日から施行。)

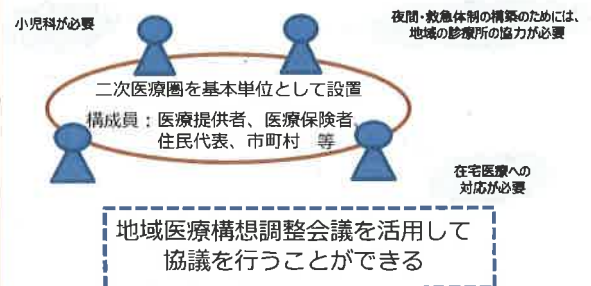
4. 地域の外来医療機能の偏在・不足等への対応について

基本的な考え方

○ 外来医療については、無床診療所の開設状況が都市部に偏っており、また、夜間救急連携等の医療機関間の連携の取組が、個々の医療機関の自主的な取組に委ねられている等の状況を踏まえ、

- (1) 外来医療機能に関する情報を可視化し、
- (2) その情報を新規開業者等へ情報提供するとともに、
- (3) 地域の医療関係者等において外来医療機関間での機能分化・連携の方針等について協議を行うことが必要。

外来医療に関する協議の場を設置



法律の内容 (いずれも医療法改正)

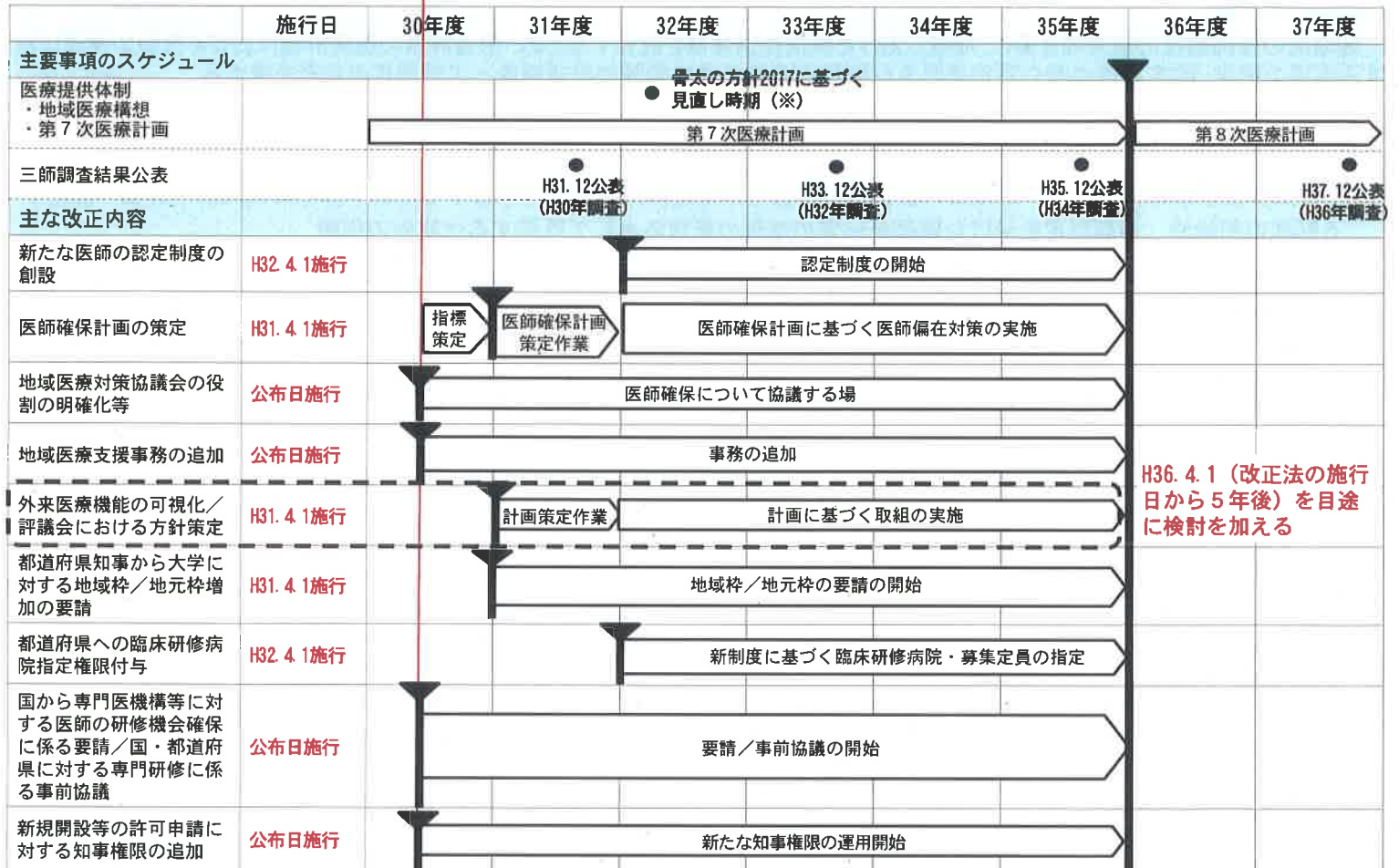
<外来医療提供体制の確保>

① 医療計画に、新たに外来医療に係る医療提供体制の確保に関する事項を記載することとする。(2019年4月1日施行)

<外来医療提供体制の協議の場>

② 都道府県知事は、二次医療圏ごとに外来医療の提供体制に関する事項(地域の外来医療機能の状況や、救急医療体制構築、グループ診療の推進、医療設備・機器等の共同利用等の方針)について協議する場を設け、協議を行い、その結果を取りまとめて公表するものとする。(2019年4月1日施行)

公布 医師偏在対策法の施行スケジュール



H36.4.1(改正法の施行
日から5年後)を目途
に検討を加える

※経済・財政再生計画改革工程表 2017改定版(抄) 都道府県の体制・権限の在り方について、地域医療構想調整会議の議論の進捗、2014年の法律改正で新たに設けた権限の行使状況等を勘案した上で、関係審議会等において検討し、結論。検討の結果に基づいて2020年央までに必要な措置を講ずる。